

令和元年度 京丹後市の教育



久美浜小学校プール（大規模改修）

京丹後市教育委員会

「令和元年度 京丹後市の教育」発刊のことば

令和元年度の教育行政は、平成27年3月に策定した京丹後市教育振興計画の中間見直しをするとともに、基本理念に基づき京丹後市が目指す教育、「心豊かにたくましく 幸福な未来を切り拓く力を育む教育」「ふるさとへの愛着と誇りを持ち 新しい価値を創り出す力を育む教育」の実現に向け精力的に取り組んでまいりました。

平成28年度より全市展開となりました京丹後市の最も大きな教育振興策であります「小中一貫教育」では、「京丹後市の学校教育改革構想」に基づき、6つの学園が共有し、特色を活かしながら小中連携、小小連携、保幼小連携の取組みを実践し、子どもたちの育ちと指導の一貫性を目指す教育活動に取り組みました。

子育て支援関係では、平成31年4月に網野こども園の開園により、第2次京丹後市保育所再編等推進計画に基づく再編はすべて完了し、6つの認定こども園の円滑な運営を行いました。

学校教育関係では、学校再配置の取組みとして、豊栄小・間人小学校づくり準備協議会による協議を経て、平成31年4月に「丹後小学校」を開校しました。学習環境の整備では、学校トイレ洋式化事業を計画的に進め、令和6年度末の完了を目指すとともに、順次導入してきた電子黒板の運用開始、校務支援システムの円滑な運用により一層の校務の効率化が期待されるところです。

社会教育関係では、高齢者大学などを通じて市民の学びと交流の機会を提供するとともに、久美浜図書室を久美浜庁舎内に移転整備し、図書館環境の整備を図りました。社会体育関係では、初参加で48.1%の市民が参加した「京丹後チャレンジデー」の開催、今年の開催が延期となりましたが、東京2020オリンピック・パラリンピックのホストタウン関連事業の推進などを通じて、スポーツのまちづくりを進めました。

文化財保護関係では、日本海側最大の前方後円墳である網野銚子山古墳の環境整備工事を平成29年度より継続して実施しており、令和5年度完成を目標に進めています。

本誌「京丹後市の教育」（教育要覧）の発行は今回で16年目となります。「平成」から新元号「令和」の時代となり、教育委員会活動を紹介する資料として、引き続き内容の一層の充実に努めてまいりたいと思いますので、忌憚のないご意見をお寄せいただければ幸いです。

令和2年9月

京丹後市教育委員会教育長 吉岡 喜代和

市の花「トウテイラン」

トウテイランは、8月から9月にかけて多数の青紫色の花を開く多年草であり、山陰海岸の砂丘に見られ、箱石砂丘の群落は「京都の自然 200 選」にも選定されています。

盛夏から秋にかけ、中国の洞庭湖（どうていこ）の湖水のように美しく神秘的な色の花を咲かせるトウテイランは、日本固有種で外国には自生しておらず、また、日本国内でも数か所にしか自生していない非常に貴重な花です。



市の木「ブナ」

ブナは、温帯林を代表する落葉広葉樹であり、雪にもめげず、春には他の落葉樹に先がけて芽吹きを始めます。

京丹後市には、山から里、そして海が1つの市の中で連続しているという特徴があり、森で育まれた栄養分が川から水田へ流れておいしいお米を育て、最後には海へ流れて、貝や魚等の生き物を育てています。

温暖化や森林破壊、人口爆発等、地球規模での課題に直面している今、気候を安定させ、多様な生き物を育み、「緑のダム」として水や食料を私達に与えてくれるブナ林は、まさに京丹後市の自然豊かな環境のシンボルと言えます。



市の歌について

未来を担う子どもたちが、ふるさとに対して興味や関心を持ちふるさとを誇りに思うことができる歌をめざし、市民の皆様にも永く歌い継がれる歌、京丹後市に夢を持ち、生き活きと歌い継いでいける歌、そして希望を持ち、将来に向かい明るい展望が持てる歌となるように京丹後市の魅力をもりこんだ歌です。（作詞：梅田俊作 作曲：藤原哲也）



京丹後市歌

詞 梅田 俊作

一、海青く 緑の半島 風そよぐ
めぐりくる 季節のなかに いだかれて
描く夢 色鮮やかに いつまでも
ふるさと色は 君の原色

二、薄曇の 雲間に光る 海原は
はるかなる 絹の道と 波つづき
季節風（うらに）に むかるむ大地 踏みしめて
歩いていこう 夢が道しるべ

三、さんさんと 天（そら）に子午線 時が往く
世代越え 伝え守る 手から手に
ものづくり ものがたりの 玉手箱
はるか未来へ 君に預け物

四、いにしへの 歴史をたどる 丹後路は
新しき 王国へと つづく道
手をつなごう みんなの思いが 羅針盤
ただひたすらに 京、丹後の 明日へ

目 次

教育行財政

1	教育委員会委員、教育委員会組織体制図	1
2	教育委員会事務局事務分掌表	2
3	教育委員会の開催状況	6
4	教育費予算の概要	13
5	京丹後市教育振興計画進捗管理表	15
6	主要な決算の概要	20

子育て支援

1	保育所・認定こども園 運営内容	31
2	各こども園の教育内容、各保育所の保育の理念・保育の目標	32
3	放課後児童クラブ登録児童数	42
4	子育て支援センター月別登録者・利用者数	43
5	家庭児童相談種別件数	44

学校教育

1	児童生徒数及び学級数の推移	45
2	学校施設一覧	48
3	京丹後市立公立学校施設整備事業、学校施設改修事業	50
4	学校通学区、スクールバス運行	51
5	奨学金	54
6	学校再配置	56
7	小中一貫教育	57
8	学校保健	59
9	学校給食	65
10	就学援助	68
11	教育指導	69
12	学校安全	74
13	不登校対策	77
14	研究等指定校	78
15	学校情報化推進	79
16	国際交流	82

社会教育

1	社会教育事業の概要	83
2	社会教育施設概要	91
3	公民館	93
4	図書館	126
5	社会体育事業概要	135
6	社会体育施設一覧	147

文化財

1	文化財保護事業	149
2	文化財保護関係施設	158
3	指定文化財	161

各種委員名簿

1	各種委員名簿	162
---	--------	-----

教育行財政

1 教育委員会委員

平成31年4月1日現在

教 育 長 吉 岡 喜代和 (平成28年7月8日～1期目)

教育長職務代理者 野 木 三 司 (平成24年1月30日～2期目)

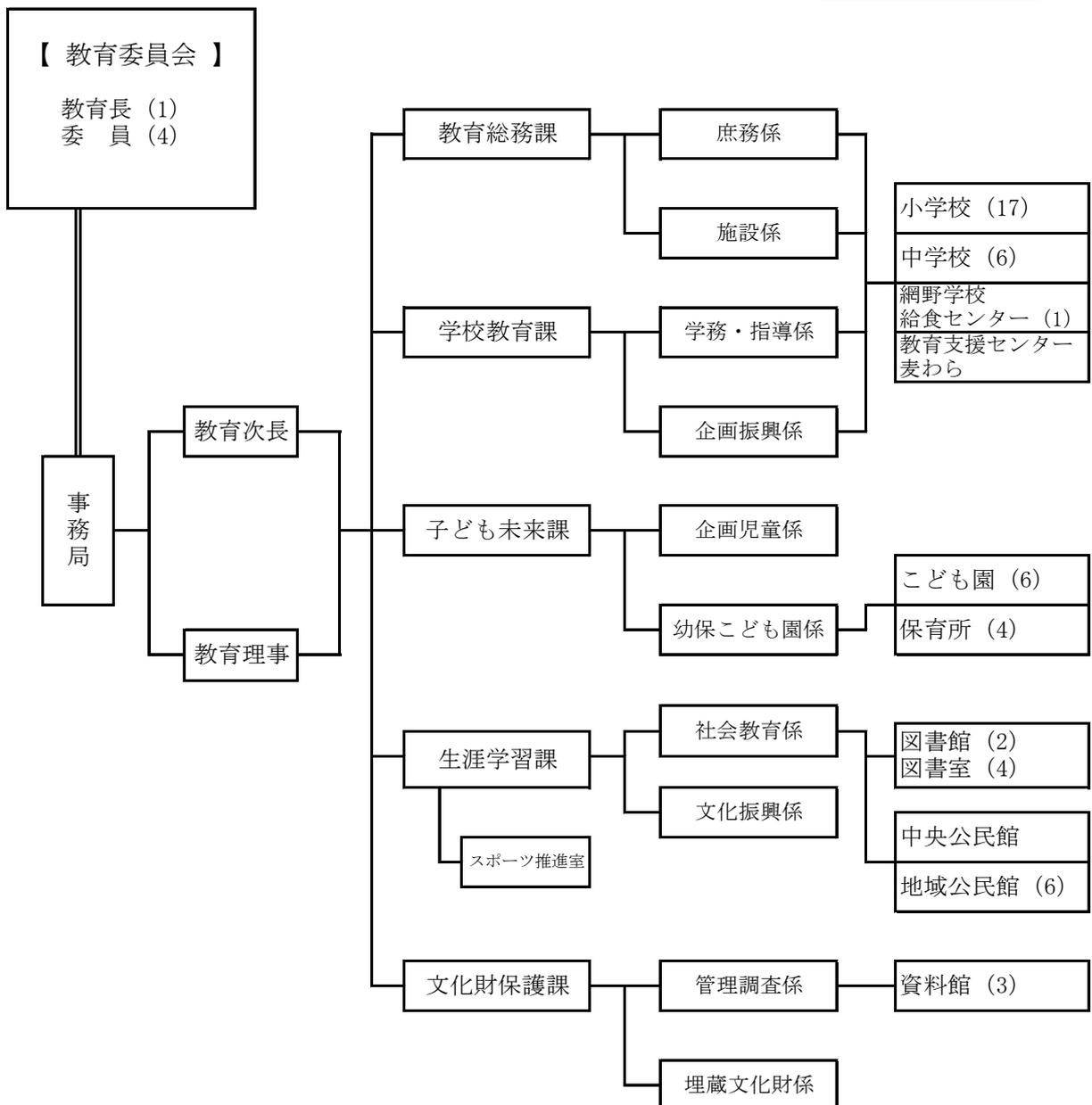
委 員 久 下 多賀子 (平成28年6月30日～2期目)

委 員 田 村 浩 章 (平成28年7月8日～1期目)

委 員 安 達 京 子 (平成29年7月8日～1期目)

教育委員会組織体制図

平成31年4月1日現在



2 教育委員会事務局事務分掌表

教育総務課

ア 庶務係

- (ア) 教育振興基本計画に関すること。
- (イ) 教育委員会の会議に関すること。
- (ウ) 学校の設置、廃止等に関すること。
- (エ) 規則等の制定及び改廃に関すること。
- (オ) 職員の任免、進退、賞罰、服務及び身分に関すること。
- (カ) 職員の給与及び福利厚生に関すること。
- (キ) 職員の公務災害に関すること。
- (ク) 非常勤職員の任用に関すること。
- (ケ) 京丹後市立学校勤務府費負担教職員安全衛生委員会に関すること。
- (コ) 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関すること。
- (サ) 公印の管理に関すること。
- (シ) 文書の收受及び発送に関すること。
- (ス) 教育費の予算編成及び決算に関すること。
- (セ) 奨学金に関すること。
- (ソ) 公用車の運行管理に関すること。
- (タ) 広報に関すること。
- (チ) 叙勲及び表彰に関すること。
- (ツ) 寄附採納に関すること。
- (テ) 外国語指導助手に関すること。
- (ト) 教育委員会の庶務に関すること。
- (ナ) (ア)から(ト)までに掲げるもののほか、他の課に属さないこと。

イ 施設係

- (ア) 学校施設の基本計画及び実施計画に関すること。
- (イ) 学校施設の維持管理に関すること。
- (ウ) 学校施設の防災に関すること。
- (エ) 学校施設の国庫負担金(補助金)に関すること。
- (オ) 学校施設の施設台帳及び財産台帳に関すること。
- (カ) 学校跡施設の維持管理、利活用に関すること。
- (キ) (ア)から(カ)までに掲げるもののほか、教育施設に関すること。

学校教育課

ア 企画振興係

- (ア) 学校規模の適正化等の調査及び検討に関すること。
- (イ) 学校再配置に関すること。
- (ウ) 学校教育改革構想に関すること。
- (エ) 教科書の採択に関すること。
- (オ) 通学区域に関すること。
- (カ) 学校評議員に関すること。
- (キ) 学級編成に関すること。
- (ク) 児童生徒数の推計に関すること。
- (ケ) 指導主事の服務に関すること。
- (コ) 教育相談の総括に関すること。
- (サ) 教育支援センターに関すること。
- (シ) 学校教育の情報発信に関すること。
- (ス) スクールバスの運行管理に関すること。
- (セ) 児童生徒の国際交流に関すること。
- (ソ) (ア)から(セ)までに掲げるもののほか、企画振興に関すること。

イ 学務・指導係

- (ア) 就学に関すること。
- (イ) 学齢簿に関すること。
- (ウ) 教科書の無償給与に関すること。
- (エ) 学校保健、学校安全に関すること。
- (オ) 小中一貫教育の実践に関すること。
- (カ) 教育のまちづくりの推進に関すること。
- (キ) 学校給食、食育に関すること。
- (ク) 学校経営、教育活動及び教育課程の指導助言に関すること。
- (ケ) 研究指定校に関すること。
- (コ) 教職員及び講師の任免並びに内申に関すること。
- (サ) 教職員の免許更新及び研修に関すること。
- (シ) 教職員の服務、公務災害及び給与事務に関すること。
- (ス) 学校の管理運営予算及び教育振興予算の執行に関すること。
- (セ) スクールサポーターの任用に関すること。
- (ソ) (ア)から(セ)に掲げるもののほか、学務・指導及び学事に関すること。

子ども未来課

ア 企画児童係

- (ア) 子ども・子育て支援事業計画の策定及び進行管理に関する事。
- (イ) 子ども未来まちづくり審議会に関する事。
- (ウ) 少子化対策、子育て支援の企画及び調整に関する事。
- (エ) 要保護児童対策地域協議会に関する事。
- (オ) 家庭子ども相談室に関する事。
- (カ) 放課後児童健全育成事業に関する事。
- (キ) ファミリー・サポート・センターに関する事。

イ 幼保こども園係

- (ア) 幼稚園、保育所及び認定こども園の設置、廃止等に関する事。
- (イ) 就園及び保育の実施に関する事。
- (ウ) 幼稚園の教育課程、保育所の保育計画及び認定こども園の教育・保育計画に関する事。
- (エ) 保育費用等の徴収に関する事。
- (オ) 入園・入所児童の健康安全に関する事。
- (カ) 私立保育所及び無認可保育所に関する事。
- (キ) 保育所の一時預かり事業に関する事。
- (ク) 認定こども園の子育て支援事業に関する事。
- (ケ) 子育て短期支援事業に関する事。
- (コ) 子育て支援センターの運営に関する事。

生涯学習課

ア スポーツ推進室

- (ア) スポーツ推進審議会に関する事。
- (イ) スポーツ及びレクリエーションの振興に関する事。
- (ウ) 体育施設の整備及び維持管理に関する事。
- (エ) 社会教育関係団体に関する事。
- (オ) スポーツ観光の推進に関する事。
- (カ) スポーツイベント等に関する事。
- (キ) (ア)から(カ)までに掲げるもののほか、スポーツの推進に関する事。

イ 社会教育係

- (ア) 社会教育委員会議に関する事。
- (イ) 社会教育計画の立案に関する事。
- (ウ) 公民館に関する事。
- (エ) 図書館に関する事。
- (オ) 社会教育施設の整備及び維持管理に関する事。
- (カ) 社会教育事業に関する事。
- (キ) 社会教育関係団体に関する事。
- (ク) (ア)から(キ)までに掲げるもののほか、社会教育に関する事。

ウ 文化振興係

- (ア) 文化芸術の振興に関する事。
- (イ) 文化芸術関係団体に関する事。
- (ウ) (ア)、(イ)に掲げるもののほか、文化振興に関する事。

文化財保護課

ア 管理調査係

- (ア) 文化財保護審議会に関する事。
- (イ) 文化財保護団体に関する事。
- (ウ) 資料館、文化館等文化財関係施設に関する事。
- (エ) 文化財の普及啓発に関する事。
- (オ) 文化財補助金に関する事。
- (カ) 収蔵資料の管理に関する事。
- (キ) 市史編さんに関する事。
- (ク) 文化財の調査及び研究、収集並びに保存に関する事。
- (ケ) 文化財情報提供及び指導助言に関する事。
- (コ) (ア)から(ケ)までに掲げるもののほか、文化財の管理調査に関する事。

イ 埋蔵文化財係

- (ア) 埋蔵文化財の発掘調査に関する事。
- (イ) 史跡の整備に関する事。
- (ウ) その他埋蔵文化財に関する事。

3 教育委員会の開催状況

(1)教育委員会審議案件等一覧(平成31年4月～令和2年3月)

開催日	会議名	議案番号	議案件名	会場
平成31年4月5日	4月定例会	27	京丹後市社会教育指導員の解嘱について	大宮庁舎
		28	京丹後市スポーツ推進審議会委員の解嘱及び委嘱について	
		29	京丹後市図書館協議会委員の解任について	
		30	京丹後市文化財保護審議会委員の解嘱及び委嘱について	
		31	3 on 3 バスケットボール交流体験会の開催に係る後援について	
		32	丹後から能楽師プロジェクト～イチから教わる仕舞・謡入門（初級編）～の開催に係る後援について	
		33	「海をわたったコウノトリの大冒険 げんきくん物語」読書感想文コンクールの開催に係る後援について	
		報告1号	京丹後市スクールガード・リーダーの委嘱について	
		報告2号	京丹後市立学校医・学校歯科医・学校薬剤師の委嘱について	
		報告3号	京丹後市立こども園・保育所内科医、歯科医及び薬剤師の委嘱について	
		34	京丹後市図書館協議会委員の任命について	
35	一般社団法人京丹後青年会議所2019年度5月事業（アートIN京丹後）の開催に係る後援について			
令和1年5月7日	5月定例会	36	行政財産の用途廃止について	大宮庁舎
		37	京丹後市スポーツ推進審議会委員の委嘱について	
		38	子育てサロン講演会（5月）の開催に係る後援について	
		39	子育てサロン講演会（7月）の開催に係る後援について	
		報告4号	京丹後市立学校評議員の委嘱について	
		報告5号	京丹後市社会教育委員の委嘱について	
		40	京丹後市図書館協議会委員の解任及び任命について	
令和1年5月28日	5月臨時会	41	京丹後市立学校体育施設等の利用等に関する条例の一部改正について	大宮庁舎
		42	京丹後市公民館条例の一部改正について	
		43	京丹後市いさなご工房条例の一部改正について	
		44	京丹後市マスターズビレッジ条例の一部改正について	
		45	京丹後市社会体育施設条例の一部改正について	
		46	京丹後市アグリセンター大宮条例の一部改正について	
		47	京丹後市峰山林業総合センター条例の一部改正について	
		48	京丹後市琴引浜鳴き砂文化館条例の一部改正について	
		49	京丹後市立資料館条例の一部改正について	
		50	京丹後市スポーツのまちづくり推進本部設置規程の一部改正について	
		報告6号	京丹後市スポーツ推進審議会委員の委嘱について	

開催日	会議名	議案番号	議案件名	会場
令和1年6月5日	6月定例会	51	京丹後市史跡整備検討委員会委員の委嘱について	大宮庁舎
		52	2019ワールドマスターズゲームズ2021関西プレ大会兼2019JCFスタンドアップパドルボード海外派遣選手選考会の開催に係る共催について	
		53	令和元年度京丹後市文化協会各地域文化祭の開催に係る共催について	
		54	地震火山こどもサマースクールの開催に係る共催について	
		報告7号	京丹後市教育支援委員会委員の委嘱について	
		報告8号	京丹後市学校給食献立作成委員会委員の委嘱について	
令和1年7月2日	7月定例会		教育長職務代理者の指名について	大宮庁舎
		56	京丹後市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業保育料徴収条例施行規則の一部改正について	
		57	京丹後市立図書館条例施行規則の一部改正について	
		58	「事故のない・安全で楽しい登山をめざして」講演会の開催に係る後援について	
		59	第62回京都府公民館大会の開催に係る後援について	
		報告9号	京丹後市小中一貫教育研究推進協議会委員の委嘱について	
		報告10号	京丹後市教育振興計画進捗管理について	
令和1年7月24日	7月臨時会	60	京丹後市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部改正について	大宮庁舎
		61	京丹後市公民館条例の一部改正について	
		報告11号	令和元年度峰山途中ヶ丘公園陸上競技場改修工事請負契約の締結について	
令和1年8月2日	8月定例会	62	音楽会「ありがとう♡つながりコンサート」の開催に係る後援について	大宮庁舎
		報告12号	公益財団法人京都府丹後文化事業団の経営状況について	
令和1年8月20日	8月臨時会	63	専決処分の承認について(令和元年度子育て講演会・人形劇おやこ劇場の開催に係る後援について)	大宮庁舎
		64	京丹後市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	
		65	京丹後市子どものための保育給付を受ける資格等の基準を定める条例の一部改正について	
		66	欠番	
		67	欠番	
		68	京丹後市子どものための保育給付を受ける資格等の基準を定める条例施行規則の一部改正について	
		69	京丹後市私立保育所保育料徴収規則の一部改正について	
		70	京丹後市立幼保連携型認定こども園条例施行規則の一部改正について	
		71	欠番	
		72	京丹後市立保育所及び認定こども園延長保育事業実施要綱の一部改正について	
		73	京丹後市特定教育・保育における実費徴収に係る補足給付費支給要綱の一部改正について	
		74	京丹後市私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱の廃止について	
75	令和元年度京都府小学校教育研究会外国語教育研究大会の開催に係る後援について			

開催日	会議名	議案番号	議案件名	会場
令和1年8月27日	8月臨時会	76	令和2年度使用京丹後市立小学校教科用図書の採択について	大宮庁舎
		77	令和2年度使用京丹後市立中学校教科用図書の採択について	
		78	京丹後市公民館条例及び京丹後市立資料館条例の一部改正について	
令和1年9月3日	9月定例会	79	京丹後市子育てのための施設等利用給付の認定等及び施設等利用費の支給に関する規則の制定について	大宮庁舎
		80	京丹後市特定教育・保育施設、特定地域型保育事業者及び特定子ども・子育て支援施設等の確認等に関する規則の制定について	
		81	京丹後市商工会青年部次世代育成事業「自然体験”竹で遊ぼう”～竹でごはんをたけ（竹？）～」の開催に係る後援について	
		報告13号	市立学校の教育職員の勤務時間の上限に関する方針について	
令和1年10月2日	10月定例会	82	京丹後市子ども教室活動補助金交付要綱の一部改正について	大宮庁舎
		83	京丹後市子育て支援センター事業実施要綱の一部改正について	
		84	京丹後市放課後子ども教室推進事業実施要綱の一部改正について	
		85	京丹後市立学校勤務府費負担教職員等ストレスチェック実施規程の一部改正について	
		86	京丹後市特定教育・保育における実費徴収に係る補足給付費支給要綱の全部改正について	
		87	第54回全国学童保育研究集会in京都の開催に係る後援について	
		報告14号	京丹後市教育振興計画策定委員会委員の委嘱について	
令和1年11月6日	11月定例会	88	京丹後市教育振興計画の見直しについて	大宮庁舎
		89	平成30年度教育委員会活動の点検及び評価報告書について	
		90	手と手をつながる・広がる笑顔「みんなでつくる夢のステージ」の開催に係る後援について	
令和1年11月14日	11月臨時会	91	第2期京丹後市子ども・子育て支援事業計画の策定について	大宮庁舎
		92	京丹後市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業保育料徴収条例の一部改正について	
令和1年12月2日	12月定例会	93	京丹後市中学生海外派遣事業参加費補助金交付要綱の制定について	大宮庁舎
令和2年1月6日	1月定例会	1	令和2年度全国学力・学習状況調査の実施について	大宮庁舎
		報告1号	陳情に関わる事情説明の許可申請書	
令和2年2月4日	2月定例会	2	令和2年度「指導の重点」について	大宮庁舎
		3	令和元年度京都府文化を未来に伝える次世代育み事業和太鼓エンターテイメント『Tango"TAIKO Kids"』の開催に係る後援について	
		4	小林久美子&松本晃コンサートの開催に係る後援について	
令和2年2月13日	2月臨時会	5	教育委員会事務局職員の処分について	大宮庁舎
		報告2号	教育委員会事務局職員の処分について	
令和2年2月18日	2月臨時会	6	令和2年度教育委員会関係予算について	大宮庁舎
		7	京丹後市放課後児童健全育成事業実施条例の一部改正について	
令和2年3月2日	3月定例会	8	令和2年度京丹後市立学校教職員の管理職人事異動内申について	大宮庁舎
		9	京丹後市総合型地域スポーツクラブ活動補助金交付要綱の一部を改正する告示の一部改正について	
		10	京丹後市社会教育関係団体補助金交付要綱の一部改正について	

開催日	会議名	議案番号	議案件名	会場
令和2年3月2日	3月定例会	11	京丹後市児童合唱団補助金交付要綱の一部改正について	大宮庁舎
		12	京丹後市小町ろまん短歌大会開催事業補助金交付要綱の一部改正について	
		13	京丹後市体育協会運営補助金交付要綱の一部改正について	
		14	京丹後市スポーツ少年団補助金交付要綱の一部改正について	
		15	京丹後市指定文化財の指定に係る諮問について	
		報告3号	財産の取得について《峰山途中ヶ丘公園陸上競技場競技備品購入（陸上競技用機器・器具）》	
令和2年3月11日	3月臨時会	16	令和2年度京丹後市立学校教職員の一般職人事異動内申について	大宮庁舎
		17	京丹後市教育委員会事務委任規則の一部改正について	
		18	京丹後市社会教育指導員規則の一部改正について	
		19	京丹後市指導主事の任命等に関する規則の一部改正について	
		20	京丹後市教育委員会事務局組織規則の一部改正について	
令和2年3月23日	3月臨時会	21	令和2年度京丹後市教育委員会事務局職員の人事異動について	大宮庁舎
		22	京丹後市スポーツ推進委員の委嘱について	
		23	京丹後市社会教育委員の委嘱について	
		24	京丹後市子どもの読書活動推進計画第三次推進計画の策定について	
		25	京丹後市学校運営協議会規則の制定について	
		26	京丹後市一時預かり事業実施要綱の一部改正について	
		27	京丹後市臨時休園等に伴う保育料等の特例に関する規則の制定について	

教育委員会制度について

教育委員会は、都道府県及び市町村等におかれる合議制の執行機関です。創造的で人間性豊かな人材を育成するため、生涯学習の推進をはじめ、教育、文化、スポーツ振興など幅広い分野にわたる教育行政を一体的に推進していく上で、教育委員会制度は重要な役割を担っています。

（教育委員会制度の根拠法律：「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」）

教育委員会制度の意義としては、①地方自治の尊重、②教育行政の中立性と安定性の確保、③指導行政の重視、④教育行政と一般行政の調和、⑤国・都道府県・市町村の連携、⑥生涯学習など教育行政の一体的な推進、の6つがあります。

(2)教育委員会委員の主な活動

ア 総合教育会議

開催日	会議名	会議内容等	会場
令和1年11月6日	第1回総合教育会議	(1)京丹後市教育振興計画の見直し、(2)京丹後市のいじめの現状について	大宮庁舎

イ 管内視察研修

開催日	視察名	視察内容等	場 所
令和1年6月5日	第1回管内視察研修	京丹後市立しんざん小学校（授業参観と給食試食）	峰山町
令和1年7月2日	第2回管内視察研修	京丹後市立網野南小学校（授業参観と給食試食）	網野町
令和1年8月2日	第3回管内視察研修	旧三津小学校、旧溝谷小学校（学校跡施設の活用）	網野町 弥栄町
令和1年10月2日	第4回管内視察研修	教育支援センター「麦わら」（授業参観）	峰山町
令和1年12月2日	第5回管内視察研修	京丹後市立大宮第一小学校（学校長との懇談、給食参観と試食）	大宮町



しんざん小学校での懇談



網野南小学校での授業参観

ウ 管外視察研修

開催日	視察名	視察内容等	場 所
令和1年10月10日	第1回管外視察研修	(1) 茨木市教育委員会（学力向上の取組みと現状について）	大阪府 茨木市
		(2) 社会見学（京都国立博物館文化財保存修理所（栲光影堂の修理所））	京都市



茨木市教育委員会での研修

エ 教育委員協議会

開催日	会議名	協議内容等	会 場
平成31年4月5日	第1回教育委員協議会	京丹後市文化芸術振興条例の制定の経過について 公民館と地域コミュニティのあり方について	大宮庁舎
令和1年5月7日	第2回教育委員協議会	学校給食施設整備調査業務報告について	大宮庁舎
令和1年5月28日	第3回教育委員協議会	丹後地域公民館、丹後図書室の改修計画について	大宮庁舎
令和1年8月2日	第4回教育委員協議会	京丹後市教育振興計画の見直しについて	大宮庁舎
令和1年10月2日	第5回教育委員協議会	令和元年度全国学力・学習状況調査結果について	大宮庁舎

オ その他の活動

月 日	件 名	場 所	
4月	31. 4. 5	市内保育所入所・進級式	市内各保育所
	31. 4. 8	市内こども園入園・進級式	市内各認定こども園
	31. 4. 8	丹後小学校開校式	京丹後市立丹後小学校
	31. 4. 9	市内小学校入学式	市内各小学校
	31. 4. 9	市内中学校入学式	市内各中学校
	31. 4. 16	平成30年度中学生海外派遣事業報告会	アグリセンター大宮
	30. 4. 17	平成31年度第1回丹後教科用図書採択地区協議会	京都府宮津総合庁舎
	31. 4. 17	第1回京丹後市立校（園）長・保育所長会議（紹介・あいさつ）	大宮庁舎
5月	1. 5. 25ほか	市内小学校運動会	市内各小学校
	1. 5. 20	丹後地方教育委員会連合会定期総会	宮津市福祉・教育総合プラザ
	1. 5. 29	京丹後市チャレンジデー2019	市内全域
	1. 5. 31	京都府市町村教育委員会連合会定期総会・研修会 演題『新学習指導要領について』 講師 京都府教育庁 指導部長 山口隆範氏	京都府総合教育センター
6月	1. 6. 8	市内中学校合唱祭	市内各中学校
	1. 6. 12	京丹後市小学校陸上運動記録会	峰山途中ヶ丘公園陸上競技場
	1. 6. 20	令和元年度京丹後市小中一貫教育授業研究会	大宮南小学校
	1. 6. 28	丹後地方教育委員会連合会教育委員等研修会 演題『コミュニケーション能力の素地を養う英語活動の工夫』 ～英語教育改革を見据えた教員の英語力・指導力の向上～ 講師 京田辺市立田辺小学校 教諭 尾崎 周平	京都府宮津総合庁舎
7月	1. 7. 8	教育委員任命通知書交付式（野木 三司委員）	京丹後市役所
	1. 7. 24	第2回丹後教科用図書採択地区協議会	京都府宮津総合庁舎
	1. 7. 26	第3回丹後教科用図書採択地区協議会	京都府宮津総合庁舎
8月	1. 8. 6	第4回丹後教科用図書採択地区協議会	京都府宮津総合庁舎
	1. 8. 21	第54回人権教育研究京丹後市大会 演題『つながることで 見えてきたもの』 講師 三重県松阪市立第二小学校 教諭 世古口 静香氏	京都府丹後文化会館
9月	1. 9. 1	第15回京丹後市総合体育大会	大宮中学校グラウンドほか
	1. 9. 6	京丹後文化のまちづくり実行委員会 演題 感動すること・育つこと 講師 永野むつみさん	アグリセンター大宮
	1. 9. 7	市内中学校体育祭	市内各中学校
	1. 9. 28ほか	秋の運動会（各保育所・こども園）	市立保育所・こども園
10月	1. 10. 11	近畿市町村教育委員会研修会 講演『新学習指導要領のめざすもの「資質・能力の育成」とは』 講師 教授 藤井 千春（早稲田大学教育・総合科学学術院教育学部）	滋賀県野洲市 野洲文化ホール
	1. 10. 19	京丹後市小学校駅伝競走大会	丹後王国「食のみやこ」
	1. 10. 19	京丹後市青少年健全育成講演会 演題『本から伝える子どもたちの未来』 講師 小説家 瀬尾まいこ氏	アグリセンター大宮

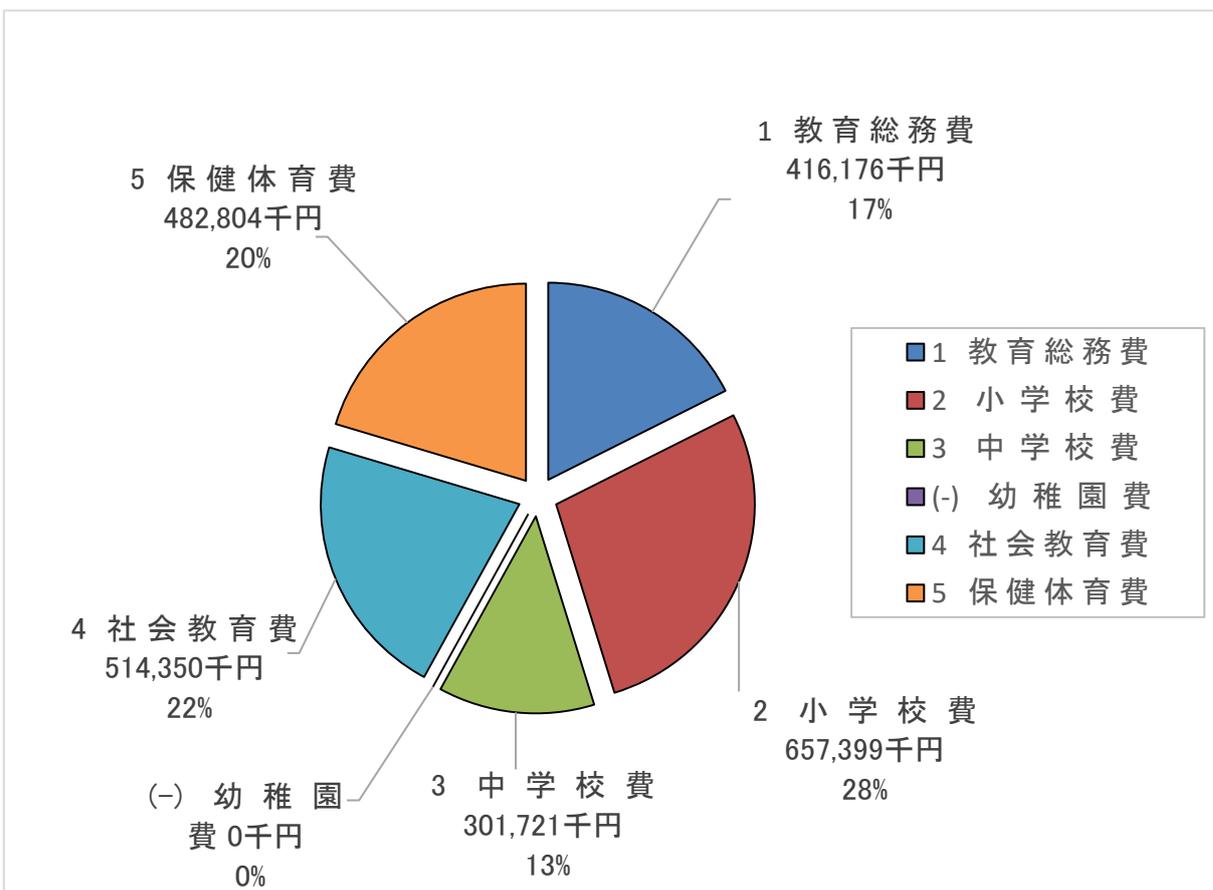
月 日	件 名	場 所	
11月	1. 11. 1	京都府内市町（組合）教育委員会研修会 『これからの京都府の義務教育の在り方について』意見交換会	ホテルルビノ京都堀川
	1. 11. 3	京丹後市市制15周年記念式典	京都府丹後文化会館
	1. 11. 3ほか	市内小学校学習発表会	市内各小学校
	1. 11. 20	令和元年度京丹後市教育フォーラム テーマ『こども園・保育所・小中学校の連携による 小中一貫教育』	京丹後市立丹後小学校
	1. 11. 26	丹後地方教育委員会連合会視察研修 研修テーマ『コミュニケーション能力の素地を養う 英語活動の工夫』ほか	京田辺市立田辺小学校ほか
1月	1. 1. 4	新年賀詞交換会	峰山総合福祉センター
	2. 1. 15	第30回丹後町少年少女意見発表大会	京丹後市立丹後小学校
3月	2. 3. 3	新型コロナウイルス感染症予防に係る一斉休業（3/24まで）	市内各小中学校
	2. 3. 13	京丹後市立中学校卒業式（規模縮小）	市内各中学校
	2. 3. 15	京丹後市成人式（延期）	京都府丹後文化会館
	2. 3. 23	京丹後市立小学校卒業式（規模縮小）	市内各小学校
	2. 3. 24	京丹後市立認定こども園卒園式（規模縮小）	市立各認定こども園
	2. 3. 28	京丹後市立保育所修了式（規模縮小）	市立各保育所

4 教育費予算の概要

(単位：千円)

区 分	令和元年度	平成30年度	比 較
一般会計総額	33,810,000	33,670,000	140,000
教育費	2,372,450	2,720,698	△ 348,248
(教育費の占める割合)	7.0%	8.1%	—
1 教育総務費	416,176	393,358	22,818
2 小学校費	657,399	764,449	△ 107,050
3 中学校費	301,721	316,600	△ 14,879
(-) 幼稚園費	0	255,943	△ 255,943
4 社会教育費	514,350	482,705	31,645
5 保健体育費	482,804	507,643	△ 24,839

民生費	令和元年度	平成30年度	比 較
1 児童福祉費	3,503,221	3,316,859	186,362
(1) 児童福祉総務費	99,405	91,306	8,099
(3) 保育事業費	2,381,678	2,230,916	150,762

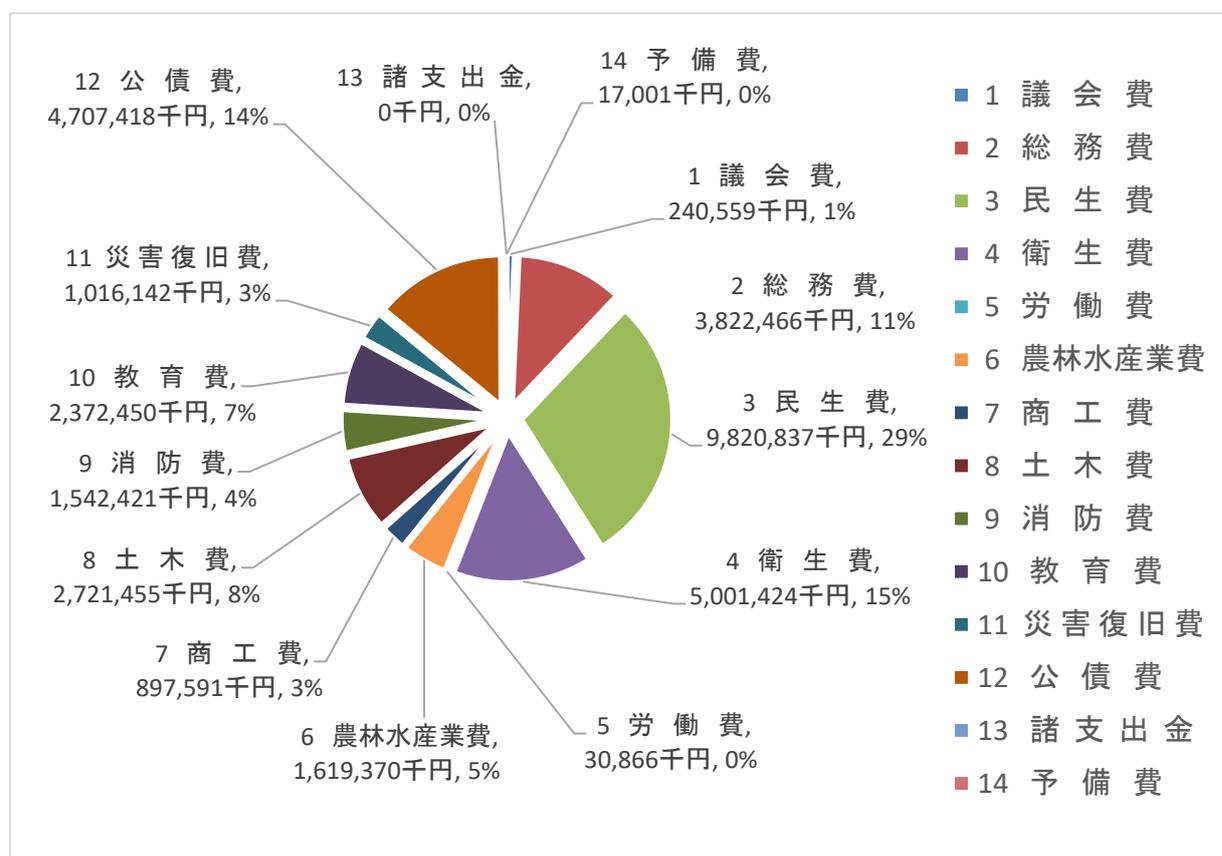


※教育費のみをグラフにしています。

一般会計歳出予算の目的別内訳

(単位：千円)

区 分	令和元年度	平成30年度	比 較
1 議 会 費	240,559	240,622	△ 63
2 総 務 費	3,822,466	4,352,740	△ 530,274
3 民 生 費	9,820,837	9,649,168	171,669
4 衛 生 費	5,001,424	4,517,790	483,634
5 労 働 費	30,866	36,454	△ 5,588
6 農林水産業費	1,619,370	1,493,963	125,407
7 商 工 費	897,591	1,076,026	△ 178,435
8 土 木 費	2,721,455	2,686,505	34,950
9 消 防 費	1,542,421	1,654,559	△ 112,138
10 教 育 費	2,372,450	2,720,698	△ 348,248
11 災 害 復 旧 費	1,016,142	502,620	513,522
12 公 債 費	4,707,418	4,711,188	△ 3,770
13 諸 支 出 金	0	0	0
14 予 備 費	17,001	27,667	△ 10,666
合 計	33,810,000	33,670,000	140,000



5 京丹後市教育振興計画(平成27年度～令和6年度) 進捗管理表

重点目標1 就学前の子どもの教育・保育環境を充実します

施策の方向性	主な目標指標	計画作成時	目標値 (R6)	R元年度末	元年度成果と今後の課題
1. 就学前教育の環境整備 2. 保幼小の連携強化	幼稚園の数	4園 (平成25年度)	6園	0園	第2次京丹後市保育所再編等推進計画を策定し、平成33年度までの5ヶ年を期間として、①保育所の再編、②民営化の検討、③認定こども園への移行などを定めている。6町すべての町域において認定こども園に移行することができた。
	病後児保育の実施事業所数	0か所 (平成25年度)	1か所	1か所	平成27年度の開設から4年目を迎え、徐々に利用が増加した。課題としては、特に子育て世代に、この制度の存在を伝える広報活動の推進がある。
	子育て支援センター数	7か所 (平成25年度)	8か所	8か所	市内8カ所で開設しており、保健師、助産師など専門職が子育て相談に対応するとともに、子育て世代間の友達づくり、情報共有など居場所を提供することができた。スペースの関係で児童の年齢に応じたクラス編成により、利用の曜日を定めるという調整をせざるを得ない点が課題となっていることから、網野地域子育て支援センターを旧保育所へ移転し、市内他地域からの受け入れも行っている。
	一時預かり実施事業所数	6か所 (平成25年度)	9か所	10か所	平成28年度から、大宮北保育所とこうりゅう保育所を公設民営に移行させたことに伴い、両施設とも一時預かりを開始して、サービスの向上を図ることができた。
	保育所・こども園職員の全体研修数	3回 (平成25年度)	5回	3回	計画どおり全体研修を実施することができた。職員の資質向上は、教育・保育を提供する上で課題でもあるため、これ以外にも機会を捉えて研修を実施していく必要がある。

重点目標2 確かな学力・生き抜く力を育みます

施策の方向性	主な目標指標	計画作成時	目標値 (R6)	R元年度末	元年度成果と今後の課題
1. 小中一貫教育の推進 2. 学校園、家庭、地域の協働による教育力の向上 3. 確かな学力の育成 4. 社会を生き抜く力の育成	学校園関係者による中学校区(学園)ごとの検証・評価・取り組みの改善のサイクルの確立	実施中学校区 0校区 (平成25年度)	全中学校区(学園)で実施 6学園	6学園	各学校の関係者評価は、小中一貫教育の諸計画及び各学園の重点等を基盤に作成している。また、各学園の学校関係者評価の必須項目に「小中一貫教育の推進」を設定することで、学園の取組等の検証・評価を各校園単位でPDCAサイクルにより進めることができた。今後は、全ての学園に設置されている学校と地域との連携組織による学園評価について、更に充実させるための体制整備が必要である。
	学校の授業時間以外の勉強時間が1時間以上の児童生徒の割合	小学生73.2% 中学生50.6% ※文部科学省「全国学力・学習状況調査」児童生徒質問紙(平成25年度)小6・中3	小学生 80%以上 中学生 70%以上	小学生 77.6% 中学生 62.3%	学校の授業時間以外の勉強時間が1時間以上の児童生徒の割合は、小学生では2.0%減少したが中学生は4.5%増加した。各学園で「家庭学習の手引き」を作成・配布するなど、学習習慣の定着に向けた取組や指導の効果は表れてきているものの、小中学生とも目標値にはあと一歩届いていない状況である。引き続き、家庭学習の充実に向けた家庭との連携を日常的に進め、家庭学習習慣の定着をより図っていく必要がある。
	一貫性・系統性のある指導による確かな学力の定着	小中学校各教科の 全国平均正答率 ※毎年の文部科学省「全国学力・学習状況調査」	市平均の 全教科 全国平均 以上	小学校算数を 除く全教科 全国平均以上	全国学力・学習状況調査結果は、小学校において一部の教科で全国平均を下回ったものの、おおむね全国平均以上の学力を付けている。各学園が学力調査の結果を分析し、授業改善や個に応じた支援を丁寧に行っていることや、一貫性のある系統的な指導が確実に進んでいる成果ととらえている。引き続き、児童生徒の学力向上を図るため、各学園の授業改善や授業研究等を推進していく必要がある。
	将来の夢や目標を持っている生徒の割合	中学生70.0% ※文部科学省「全国学力・学習状況調査」生徒質問紙(平成25年度)中3	中学生 90%以上	中学生 71.9%	将来の夢や目標を持っていると回答した生徒の割合は、ほぼ前年度同様で、おおむね全国平均と同じ状況となっている。引き続き、キャリア教育の視点も入った「丹後学」のモデルカリキュラムを積極的に活用するとともに、生徒の自己肯定感を高める取組や小中一貫教育によるキャリア教育のより一層の推進・充実を図っていく必要がある。

重点目標3 子どもを健やかに育む教育環境を充実します

施策の方向性	主な目標指標	計画作成時	目標値 (R6)	R元年度末	元年度成果と今後の課題
1. 子どもの安全・安心の確保	市立小学校の耐震化	88.5% (平成25年度)	100%	100%	学校施設耐震化計画による小学校の耐震化は平成27年度をもって完了した。
2. 学校施設環境等の整備充実	市立中学校の耐震化	93.5% (平成25年度)	100%	100%	学校施設耐震化計画による中学校の耐震化は平成26年度をもって完了した。
3. 個に応じた支援体制の充実	非構造部材の耐震対策	0% (平成26年度)	100%	100%	国が指導する大規模空間（体育館やランチルームなど200㎡以上の空間を有する箇所等）の非構造部材耐震対策は、平成28年度をもって完了した。
4. ボランティアによる学習支援の推進	学校支援ボランティア登録者数	427人 (平成25年度)	500人	557人	ボランティア登録者数は名簿の整理を行ったことから減少した。 高齢化が進んでいるため、学校のニーズに応じたボランティアの確保が課題である。

重点目標4 豊かな人間性・社会性を育みます

施策の方向性	主な目標指標	計画作成時	目標値 (R6)	R元年度末	元年度成果と今後の課題
1. 人を思いやり、尊重する社会性の育成	不登校児童生徒の発生率	小学校 5人/0.16% 中学校47人/2.49% (平成25年度)	減少させる	小学校 0.32% 中学校 3.87%	不登校児童生徒の発生率は、小中一貫教育の推進による各校園での未然防止を重点とした取組や確実な情報の共有等によって、不登校解消に一定の成果は上がっているものの、不登校の出現率が増加傾向にある。特に中学校では、前年度比0.75%の増加となっており、出現率を減少させるための効果的な未然防止の取組強化が更に必要である。
2. 生徒指導体制、教育相談体制の充実	いじめの認知件数/発生率	小学校386件 /12.7% 中学校189件 /10.2% (平成25年度)	減少させる	小学校420件 17.0% 中学校40件 2.8%	いじめの認知率は、小学生で2.1%減少し、中学校はほぼ横ばいであった。いじめを積極的に認知し指導しているものと捉え、引き続き、些細な兆候も見逃さない組織的な対応を行うとともに、認知件数・認知率のみにとらわれず、より丁寧な指導を継続していく必要がある。
3. 家庭・地域の教育力の向上	認知されたいじめの年度内解消率	小学校357件 /92.5% 中学校181件 /95.8% (平成25年度)	100%	小学校72.0% 中学校98.0% (いじめの解消要件が定義されたため、令和元年度第2回調査の追跡調査結果を記載)	令和元年度第2回いじめ調査の認知事象に基づく追跡調査結果では、小学校は新型コロナウイルス感染症の影響により聞き取り調査が実施できなかった未解消数値であり、中学校で2%が未解消であり、解消要件を踏まえ児童生徒に寄り添った指導を継続している。今後も、各校のいじめ防止基本方針に基づき、実態把握や情報共有、組織的な対応を徹底し丁寧な指導を行うとともに、関係機関と連携した体制強化を図っていく必要がある。
4. 芸術文化を通じた豊かな感性、情緒の育成	いじめはいけないことだという意識がある児童生徒の割合	小学生97.0% 中学生90.9% ※文部科学省「全国学力・学習状況調査」児童生徒質問用紙（平成25年度）小6・中3	増加させる	小学校 98.9% 中学校 97.9%	いじめはいけないことだという意識がある児童生徒の割合は、年間3回のいじめ調査や追跡調査、児童生徒への丁寧な指導により、小学校ではほぼ横ばい、中学校では増加し小中学校ともに高い水準を維持している。今後も児童生徒の豊かな心を育成するため、道徳科をはじめ、学校の教育活動全体を通じた取組の充実を図る必要がある。
	学校のきまりや規則を守る意識がある児童生徒の割合	小学生93.8% 中学生90.8% ※文部科学省「全国学力・学習状況調査」児童生徒質問用紙（平成25年度）小6・中3	増加させる	小学校 94.9% 中学校 97.2%	学校のきまりや規則を守る意識がある児童生徒の割合は、小中学校ともに増加し、全国・府平均に比べて高く、各校園の丁寧な指導及び小中一貫教育による一貫性のある指導等によって、規範意識は確実に高まっている。引き続き、小学校低学年からの規範意識の醸成等による系統的な指導を進めていく必要がある。
	人の気持ちが分かる人間になりたいと思う児童生徒の割合	小学生94.4% 中学生95.2% ※文部科学省「全国学力・学習状況調査」児童生徒質問用紙（平成25年度）小6・中3	増加させる	小学生94.6% 中学生98.2% (全国学力・学習状況調査の児童生徒質問項目から外れたため京都府学力テスト質問項目による)	人の気持ちが分かる人間になりたいと思う児童生徒の割合は、小学生では増加し、中学生ではほぼ横ばいで、小中学生ともに高い水準で推移している。教育活動全体を通じた丁寧な指導により、人の気持ちを理解して行動したり、発言したりすることの重要性が確実に身に付いてきている。今後も個別の配慮児童生徒への丁寧な指導が必要である。
	人の役に立つ人間になりたいと思う児童生徒の割合	小学生94.0% 中学生93.2% ※文部科学省「全国学力・学習状況調査」児童生徒質問用紙（平成25年度）小6・中3	増加させる	小学校 96.1% 中学校 96.5%	人の役に立つ人間になりたいと思う児童生徒の割合は、小中学校ともにほぼ横ばいであるが高い水準で推移している。教育活動全体を通じた丁寧な指導により、社会貢献等への意識が確実に身に付いてきている。今後更に高めていくため、ボランティア活動など体験学習等の充実を図る必要がある。

重点目標5 生涯にわたる豊かな学びを支援します

施策の方向性	主な目標指標	計画作成時	目標値 (R6)	R元年度末	元年度成果と今後の課題
1. 生涯学習の体制づくり 2. 人権教育の推進 3. 文化芸術活動の推進 4. 社会教育施設の整備充実	青少年の体験活動事業数	42事業	60事業	55事業	地域公民館等の事業のほか、京都府や府内大学などの関係機関と連携し事業を実施している。効率的な事業運営とするため複数の地域公民館が合同で実施する講座もあるため事業数としてはほぼ横ばいである。今後も社会教育団体や学校、地域と連携・協力をしながら学習機会を提供する。
	趣味・教養講座数	29事業	35事業	52事業	市民の自発的な学習を支援し継続的な学習活動を促進することができた。講演会や講座などの学習機会と情報の提供を行うことで、今後も市民生活の向上を図る。
	地域課題学習講座数	2事業	10事業	10事業	各町の公民館連絡協議会を中心に地域の現状把握や課題共有に努め講座が行われているが、今後も社会の変化に対応し学習していく必要がある。また、地域の社会教育や地域活動を推進する拠点である地区公民館の中には担い手不足等の課題を抱えている公民館もあり、地区、公民館、行政が、ともに実態に応じた地域コミュニティのあり方について考える必要がある。
	高齢者大学の参加者数	789人	1,000人	791人	高齢者大学は定着しつつある。教養講座といえども自己完結型で終わるのではなく身につけた学びを地域活動や若い世代に伝えるなど、学びの循環が必要。退職後のライフスタイルの変化や、情報化、加齢に伴う心身の衰えや介護問題など、学習者によって抱える課題が多様化しており、より一層のニーズの把握と、対象者への周知が必要である。
	人権学習会の参加者数	820人 (平成25年度)	1,200人	1,154人	インターネット社会における人権の尊重、外国人の人権問題など、身近な生活の場で直面する課題においても日常生活の習慣として身につけ実践することができるよう学習機会の内容や方法の工夫改善に努める。
	図書の年間貸出冊数（市民1人当たり）	5.2冊 (平成25年度)	7冊	5.37冊	住民一人当たりの貸出数は増加し、行事等の開催、企画展示の実施などにより、多様な学習機会の提供に寄与した。しかし、貸出点数は昨年度より増加しているものの、利用者数をみると増加しているとは言えず、今後更に図書館に関心を持ち利用につながるよう、運営に工夫が必要。また、市民の求める居場所としての空間づくりも、図書館整備の中で検討していく必要がある。
	地域公民館施設の利用回数	4,308回 (令和元年度) ※改定時追加指標	7,000回	4,308回	社会教育活動、生涯学習及びコミュニティ活動を行う拠点として管理、運営を行うことができた。 また、地域の身近な課題、生活課題等に即した学習機会の提供ができた。 施設の老朽化に伴う維持管理が課題である。 (令和2年度丹後地域公民館耐震改修等工事実施) ※平成30年12月丹後地域公民館耐震強度不足のため貸館休止、平成30年12月から令和元年10月までは丹後庁舎を、10月からは丹後庁舎と旧豊栄小学校を代替施設として使用した。 ※平成30年度、令和元年度の数値は、休館前の数値と代替施設の数値を含めた数値。 ※令和2年度の目標値については、丹後地域公民館が休館中であり、代替施設の利用状況から、令和元年度に比べ旧豊栄小学校代替施設が増えたことによる利用増を見込んでいる。

重点目標6 歴史文化を活用し、郷土への愛着と誇りを育みます

施策の方向性	主な目標指標	計画作成時	目標値 (R6)	R元年度末	元年度成果と今後の課題
1. 豊かな歴史文化等を学習する機会の充実 2. 文化財の保護と活用 3. 資料館施設の整備充実	文化財セミナー、京丹後史博士講座等の文化財事業参加者数	1,468人 (5事業 17講座) (平成25年度)	1,700人	1,459人	文化財セミナー(1回、100名)、京丹後史博士育成講座(8回、165名)、網野銚子山古墳発掘調査現地説明会(1回、166名)等の参加者のほか、高齢者大学・出前講座等の対応(31回、1,028名)があった。30年度末の実績値を上回ることができた。 今後、魅力ある講座や企画を打ち出し、目標値に近づけるようにしたい。
	資料館、文化館入館者数	13,808人 (3施設) (平成25年度)	15,000人	13,163人	開館2年目の郷土資料館は、開館記念無料開放を5月上旬まで実施した昨年度と比べ入館者数が大きく減少した。また丹後古代の里資料館、琴引浜鳴き砂文化館は、10連休のあった5月は入館者が増加したが、新型コロナウイルスの影響が出始めた3月の入館者数が減少したため、結果的に2館ともに入館者が減少した。 各館ともに、外的要因に打ち勝つような魅力ある企画を打ち出し、今後の集客増につなげていきたい。
	史跡整備	史跡整備6遺跡 (平成25年度) ※京丹後市文化財マスタープラン	8遺跡	7遺跡	京丹後市史跡整備検討委員会の指導を得ながら平成29年度には環境整備基本設計を実施し、30年度より整備事業を進めている。 令和元年度は、検討委員会の指導を得ながら墳丘樹木の整理伐採、周濠の整備を行った。令和2年度以降も引き続き、環境整備事業を進め、令和5年度には完成予定である。
	文化協会加盟サークル数	170団体	200団体	151団体	各加盟団体が実施の教室や大会、市協会が実施の総合文化祭を通じて、市民のかたへ芸術鑑賞機会を提供することができた。今後も、市民が文化力を高め、加盟サークル数増加にもつながらよう協会を支援していく。
	文化芸術事業の開催回数	-	100回	70回	各地区文化祭、各町文化祭、文化協会総合文化祭、サークル体験、小町ろまん短歌大会、アーティスト・イン・レジデンス、文化芸術祭事業等例年どおりの文化芸術活動が実施できた。 R2年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止の関係で多くの事業が中止となり目標数が減少する。
	京都府丹後文化会館利用者数	-	42,000人	28,896人	令和元年度は、2月までは例年通りの事業を開催できたが、2月・3月は新型コロナウイルス感染症の関係で事業中止となり利用者が減少した。 R2年度も新型コロナウイルス感染症の影響を受けるため、目標を下方修正する。

重点目標7 たくましく健やかな体づくりと生涯スポーツを推進します

施策の方向性	主な目標指標	計画作成時	目標値 (R6)	R元年度末	元年度成果と今後の課題
1. 健康な体づくり 2. 地域スポーツ活動の推進 3. 競技力の向上 4. 社会体育施設の整備充実	朝食を毎日食べる児童生徒の割合	小学生97.8% 中学生91.1% ※文部科学省「全国学力・学習状況調査」児童生徒質問用紙（平成25年度）	小学生100% 中学生95%以上	小学生97.5% 中学生91.5%	朝食を毎日食べる児童生徒の割合は、小学生は増加し中学生はやや減少した。各校園における家庭向けの啓発及び児童生徒への丁寧な指導により確実に定着してきているが、今後も保護者との連携を更に密にし、児童生徒全員が朝食を毎日食べる取組を進めていく必要がある。
	平日、午前7時より前に起きる児童生徒の割合	小学生88.4% 中学生77.2% ※文部科学省「全国学力・学習状況調査」児童生徒質問用紙（平成25年度）	小学生100% 中学生85%以上	小学生87.9% 中学生82.0% (全国学力・学習状況調査の児童生徒質問項目から外れたため京都府学力テスト質問項目による)	平日午前7時より前に起きる児童生徒の割合は、小中学生ともに減少した。今後も継続して各校園で課題を共有し、具体的な家庭への啓発等により改善を図っていく必要がある。
	平日午後11時より前に寝る児童生徒の割合	小学生91.6% 中学生45.0% ※文部科学省「全国学力・学習状況調査」児童生徒質問用紙（平成25年度）	小学生100% 中学生50%以上	小学生97.2% 中学生84.8% (全国学力・学習状況調査の児童生徒質問項目から外れたため京都府学力テスト質問項目による)	平日午後11時より前に寝る児童生徒の割合は、中学生はやや減少したが小学生は増加し、小中学生ともに高い水準である。今後も各校園で課題を共有し、具体的な家庭への啓発等により改善を図っていく必要がある。
	小学生（5年生）の体カテスト全国平均以上	8種目中7種目	全種目	8種目中5種目	小学校では、握力、上体起こし、長座体前屈などの柔軟性が全国平均を下回ったが、前年度に比べて全国平均を上回る種目が増加した。引き続き、体育科を含む各校の教育活動全体を通じた体づくりの取組等により、意識的に課題のある運動能力について克服していく必要がある。
	中学生（2年生）の体カテスト全国平均以上	8種目中4種目	全種目	8種目中4種目	中学校では、握力、長座体前屈などの柔軟性が全国平均を下回ったが、前年度に比べて全国平均を上回る種目が増加した。引き続き、体育科を含む各校の教育活動全体を通じた体づくりの取組等により、意識的に課題のある運動能力について克服していく必要がある。
	成人の週1回以上のスポーツ実施率	21.6% 市民アンケート調査結果（平成24年度）	65.0% 国の目標	33.0%	日常の中にスポーツを取り入れ、健康増進と体力の向上を図るため、スポーツ推進委員会を中心に地域でのニュースポーツ教室等を開催するとともに、チャレンジデーイベントに初めて取り組み、気軽にスポーツに接する機会を提供した。 ニュースポーツ教室は、年間1,000人を超える参加者があるが参加者が固定化されており、仕事や家事、育児、介護等でスポーツをすることが難しい世代、また障害者、高齢者等に配慮した魅力ある行事の開催とスポーツ教室に関する情報の提供が課題である。
	京都府民総合体育大会入賞競技数	6競技 京都府民総合体育大会結果（平成25年度）	10競技	8競技	入賞競技数も増加、市町村対抗の総合順位は8位となり、前年の9位から順位を上げた。今後は、来年度の2020年東京オリンピック・パラリンピック、ワールドマスターズゲームズ2021関西を契機とし、競技力の向上を目指す。特に将来性を有するジュニアアスリートを養成する支援体制を整えることが重要である。
	公共スポーツ施設の利用回数	11,253回 公共施設利用状況調査結果（平成24年度）	13,000回	10,543回	スポーツの推進を図るため、積極的に体育施設の開放を行い、利用者の拡大に努めました。近年、公共施設の利用者は減少傾向にあり、市内人口の減少によるものや市民のスポーツ種別が多様化したものと推測する。今後は、公共施設の見直し計画による施設の集約化や指定管理者制度の導入等、より市民のニーズに則した施設環境づくりと機会の提供が求められる。 R2年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受けるため、目標を下方修正する。
	スポーツイベント参加者数	—	18,600人	13,661人	スポーツ観光のまちづくりを推進するため、各種スポーツイベントの開催、ジオパークの魅力を活用したウルトラマラソン等を開催することで市内外の参加者が気軽にスポーツができる環境を提供した。今後は各種イベントについて、内外からの意見を聞き入れ、地域と一体となり地域資源等を取り入れ、工夫を行い、参加者が増える取り組みを行っていく必要があります。 R2年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受けるため、目標を下方修正する。

6 主要な決算の概要

小学校施設改修事業

学校情報化推進事業

学校再配置推進事業

小中一貫教育推進事業

学習支援体制整備事業

いじめ防止啓発推進事業

児童生徒国際交流事業

放課後児童健全育成事業

子育て支援センター事業

峰山途中ヶ丘公園陸上競技場リニューアル事業

図書館管理運営事業

地域学校協働本部事業

高齢者教育事業

家庭教育事業

芸術文化事業

地域スポーツ推進事業

オリンピック・パラリンピックホストタウン推進事業

遺跡整備事業

遺跡発掘調査等事業

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	教育委員会事務局
	項	02 小学校費	179,624千円	179,625千円	1千円	99.9%	(参考)当初予算額	198,190千円	課	教育総務課		
	目	01 学校管理費										
	事	03 小学校施設整備事業										
細事	01 小学校施設改修事業	国補	学校施設環境改善交付金(1/3)	34,340千円	市債	小学校施設整備事業債(緊急防災・減災事業債)	4,700千円	市債	小学校施設整備事業債(合併特別債)	120,800千円		
基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実											
目的	老朽化している学校施設が多い中、小学校施設における改修工事等を行い、児童が安全に、安心して学校生活を送ることができる教育環境を整備する。											
主要な事務・事業の概要	○久美浜小学校プール改修等工事		155,438千円	○次年度実施に向けた業務委託		6,203千円						
	・委託料(工事監理業務・意図伝達業務)		3,795千円	・トイレ改修工事実施設計業務		5,443千円						
	・工事請負費		151,643千円	(網野南小・かぶと山小・久美浜小)								
	○網野南小学校プールろ過装置電動弁取替工事		1,353千円	・網野南小学校職員室等エアコン更新工事設計業務		760千円						
	・委託料(工事設計業務)		198千円									
・工事請負費		1,155千円										
○宇川小学校屋内消火栓配管改修工事		4,050千円										
・委託料(工事設計業務)		378千円										
・工事請負費		3,672千円										
○その他工事請負費		12,580千円										
・かぶと山小学校普通教室床改修工事		1,290千円	成果・課題 ○久美浜小学校プールの全面的な改修工事を行うなど、児童の安全・安心を最優先に優先順位を考慮して施設整備を行うことにより、良好な教育環境を整えることができた。 ○多くの学校施設が築30年～40年を経過しており学校施設の老朽化が進む中、文部科学省作成のインフラ長寿命化計画(行動計画)に則り、個々の学校施設の現状を把握し、長寿命化計画を作成する必要がある。									
・大宮第一小学校4年教室エアコン改修工事		1,174千円										
・かぶと山小学校プール槽補修工事		1,298千円										
・大宮第一小学校給食調理室給湯器更新工事ほか12件		8,818千円										

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	教育委員会事務局
	項	01 教育総務費	71,121千円	71,156千円	35千円	99.9%	(参考)当初予算額	71,556千円	課	学校教育課		
	目	02 事務局費										
	事	07 学校情報化推進事業										
細事	01 学校情報化推進事業	繰入金	再編交付金事業基金繰入金	35,369千円								
基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実											
目的	小中学校の情報通信ネットワークの整備・維持管理を行うとともに、情報管理の徹底と学校情報化を行う。また、ICTを活用した学習環境を推進する。											
主要な事務・事業の概要	市内小中学校に整備した校内LAN及び校務用パソコン、普通教室用パソコン、情報教室用パソコン及びサーバー機器の維持管理を行うとともに、老朽化した校務用パソコン580台の更新やウイルス対策を行った。また、小中学校(小学3年から中学3年)の普通教室及び、特別支援教室に整備した電子黒板等の維持管理及び利用促進を行った。		○使用料及び賃借料		55,361千円							
	○旅費(普通旅費)		8千円	・有料道路、駐車場使用料		10千円						
	○需用費		2,421千円	・パソコン借上料		50,815千円						
	・パソコン・校内LAN関連消耗品		49千円	サーバーシステム借上(8台)								
	・パソコン・校内LAN関連修繕費(50件)		2,372千円	校務用パソコン借上(580台)								
○委託料		13,016千円	情報教室用パソコン借上(798台)ほか									
・校務用パソコン導入作業委託料(580台)		10,526千円	・ソフトウェア使用料		4,536千円							
・サーバーシステム・パソコン・校内LAN保守委託料		1,769千円	校務支援システム、ウイルス対策ソフト(1,504台分)ほか									
・校務支援システム保守委託料		721千円	○備品購入費		315千円							
			・校務用プリンタ更新(4台)									
			成果・課題 ○ネットワークを利用した遠隔操作などにより、小中学校等に整備した校内LAN、1,802台のパソコン(校務、普通教室、情報教室、タブレット)、電子黒板及びサーバー機器の維持管理を効果的かつ適切に行うことができた。 ○ICT支援員の配置等により、GIGAスクール構想に基づき令和2年度整備予定の児童生徒1人1台タブレット端末等の利活用を促進する必要がある。 ○新型コロナウイルスによる休校に備え、オンライン授業の訓練を行う必要がある。									

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局		
	項	01 教育総務費						856千円	907千円	51千円
	目	02 事務局費				1,064千円				
	事	08 学校再配置事業						課	学校教育課	
細事	02 学校再配置推進事業		主な財源							
基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実									
目的	京丹後市学校再配置基本計画に基づく「学校づくり準備協議会」を設置し、学校再配置による新しい学校づくりに向けた取組を推進する。									
主要な事務・事業の概要	学校再配置事業を円滑に推進するため、学校づくり準備協議会を設置し、新しい学校の開校に向けた取組を進めるとともに、開校式の実施及び開校に伴う地域（旧校区）での取組を支援した。									
	令和元年度開校（4月） 丹後小学校									
	○式典関連経費	235千円								
	・旅費（校章・校歌作成者旅費）	191千円								
・消耗品費（式典用装飾花、看板等）	41千円									
・手数料（クリーニング代）	3千円									
○開校準備経費	11千円									
・需用費（事務用品等）	11千円									
○開校記念誌補助金（旧豊栄小）	610千円	成果・課題		○再配置後の校区の関係者で構成する「学校づくり準備協議会」を設置し、新たな学校づくりに向けて取り組み、計画通りの再配置を実現することができた。 ○地域の状況変化に応じた計画の見直しを継続するとともに、計画の検証・評価を行う必要がある。						

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局		
	項	01 教育総務費						540千円	585千円	45千円
	目	02 事務局費				1,066千円				
	事	11 小中一貫教育推進事業						課	学校教育課	
細事	01 小中一貫教育推進事業		主な財源							
基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実									
目的	「京丹後市の学校教育改革構想」に基づき、子どもたちの育ちと指導の一貫性を旨としたより良い教育の実現に向けて協議会及び専門部会で調査研究を行い、小中一貫教育を推進する。									
主要な事務・事業の概要	○小中一貫教育研究推進協議会（委員謝金、費用弁償）	77千円	○授業実践力向上研修会（講師謝金、消耗品費）		65千円					
	・協議会委員 13人（大学教授、学識経験者、PTA、学校教職員等）		・授業実践力向上研修会（参加者：41人）							
	・協議会の開催 2回		開催日：令和元年10月10日（木）							
	・調査研究事業 小中一貫教育実施校における効果と課題の整理		場 所：大宮中学校							
○学校教育連携専門部会		○教育フォーラムの開催								
・専門部会 学校運営部員 6人		・教育フォーラム（参加者：122人）								
・開催回数 学校運営部会 2回		開催日：令和元年11月20日（水）								
○保幼小中一貫教育モデルカリキュラム第3版作成（印刷製本費）	277千円	○京丹後市保幼小中一貫教育モデルカリキュラム第3版を作成し、小中一貫教育を具体的に進めるための適時性と一貫性・連続性に着目した授業改善に向け、各学校に配布、活用した。		成果・課題						
・作成部数：600部		○小中一貫教育研究推進協議会及び学校教育連携専門部会による研究と検証を積み重ね、小中一貫教育推進基本計画に基づくより良い教育体制の整備を推進することができた。								
○小中一貫教育全国サミットへの参加（旅費、燃料費等）	121千円	○引き続き、小中一貫教育を推進するための研究及び検証を進める必要がある。								
開催日：令和元年11月7日（木）・8日（金）										
開催地：大阪府堺市										
市小学校、大泉学園、さつき野学園ほか（参加者：13人）										

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																					
	項	01 教育総務費	985千円	987千円	2千円	99.7%																							
	目	02 事務局費				(参考)当初予算額	課	学校教育課																					
	事	12 教育のまちづくり推進事業				2,078千円																							
細事	02 学習支援体制整備事業	府補	地域で支える学校教育推進事業費補助金(2/3)		650千円																								
基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実		主な財源																										
目的	「教育と学びのまち 京丹後」の実現に向け、放課後を活用した教育活動を実施することにより、子どもたちの学びを支援する仕組みづくりを進める。																												
主要な事務・事業の概要	○中学生の放課後学習支援（講師謝金、消耗品費）		982千円	<p>学習が遅れがちな中学3年生を対象に、学習習慣の確立と基礎学力の定着、学力向上による高校進学率の向上を目的として、放課後の学習支援を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>回数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山中学校</td> <td>36回</td> <td>452人</td> </tr> <tr> <td>大宮中学校</td> <td>37回</td> <td>585人</td> </tr> <tr> <td>網野中学校</td> <td>20回</td> <td>660人</td> </tr> <tr> <td>丹後中学校</td> <td>48回</td> <td>949人</td> </tr> <tr> <td>弥栄中学校</td> <td>41回</td> <td>908人</td> </tr> <tr> <td>久美浜中学校</td> <td>59回</td> <td>2,269人</td> </tr> </tbody> </table>					学校名	回数	参加人数	峰山中学校	36回	452人	大宮中学校	37回	585人	網野中学校	20回	660人	丹後中学校	48回	949人	弥栄中学校	41回	908人	久美浜中学校	59回	2,269人
	学校名	回数	参加人数																										
峰山中学校	36回	452人																											
大宮中学校	37回	585人																											
網野中学校	20回	660人																											
丹後中学校	48回	949人																											
弥栄中学校	41回	908人																											
久美浜中学校	59回	2,269人																											
	○職員出張旅費		3千円	成果・課題	中学生の学習習慣の確立と基礎学力の定着に寄与した。また、ICT機器を活用し、個々の学習進度に応じた学習支援を行うことができた。																								

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局	
	項	01 教育総務費	199千円	266千円	67千円	74.8%			
	目	02 事務局費				(参考)当初予算額	課	学校教育課	
	事	13 いじめ防止推進事業				266千円			
細事	01 いじめ防止啓発推進事業	主な財源							
基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実								
目的	「京丹後市いじめ防止等基本方針」に基づきいじめ防止等の啓発活動を実施し、市と市民が一体となっていじめの防止等のための対策を総合的かつ効果的に推進する。								
主要な事務・事業の概要	○いじめ防止講演会（講師謝金）		参加者：66人	75千円	○インターネットモラル研修会				参加者：34人
	開催日：令和元年11月14日（木） 講師：NPO法人ストップいじめ！ナビ 副代表理事 須永祐慈 氏 会場：アグリセンター大宮				開催日：令和元年8月9日（金） 会場：大宮庁舎 講師：ライン株式会社 オフィシャルインストラクター 石田浩平 氏				
	○いじめ防止啓発グッズ作成（消耗品費、印刷製本費）		96千円	<p>いじめ防止啓発用ポケットティッシュ 街頭啓発用 10,000個 街頭啓発 実施日：令和元年11月6日（水） 場所：ショッピングセンターマイン いじめ防止啓発PRカードシール 小学新1年生用 450枚</p>					
	○いじめ相談専用電話設置（通信運搬費）		28千円	成果・課題	<p>フリーダイヤル利用料、いじめ相談専用携帯電話利用料 相談受付：24時間対応 対応者：教育委員会事務局指導主事、臨床心理士 ※いじめ相談件数：0件</p> <p>いじめ防止講演会及び街頭啓発キャンペーンを通じて、広く市民にいじめの問題等について、正しい理解や意識の高揚を促すことができた。 ○スマートフォン等を利用したSNSなど、インターネットを介した誹謗中傷やいじめ事象が増加傾向にあることから、保護者への啓発活動と併せて教職員の指導力の向上を図る必要がある。</p>				

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局
	項	01 教育総務費						
	目	02 事務局費						
	事	15 児童生徒国際交流事業						
			1,224千円	1,506千円	282千円	81.2%		
						(参考)当初予算額		
						4,682千円		
	細事	01 児童生徒国際交流事業						
	基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実						
	目的	国際交流事業を推進することにより、語学力の向上はもとより、国際感覚をもちグローバル社会で活躍できる人材を育成する。						
主要な事務・事業の概要		<p>○小学生の国際交流 83千円</p> <p>中学生海外派遣事業で本市と交流のあるニュージーランドのイングレウッド小学校と島津小学校の児童が、ライブ交流や手作りのメッセージカード等の交換を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費、通信運搬費、ビデオ撮影・編集委託料 <p>○小中学生文化体験</p> <p>小中学生を対象とした異文化理解・国際交流プログラムを実施した。</p> <p>○中学生の海外派遣 1,141千円</p> <p>語学力の向上及び国際的視野を持った人材を育成するため、ニュージーランドへの海外派遣事業を行った。今年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため現地研修は中止となったが、事前研修を4回行った。</p> <p>派遣期間：令和2年3月19日（木）～27日（金）の8泊9日間（中止）</p> <p>派遣対象生徒：中学2年生 15人（選考により決定）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費、中学生海外派遣事業費補助金、印刷製本費 ほか 						

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局					
	項	02 児童福祉費											
	目	03 保育事業費											
	事	02 放課後児童健全育成事業											
			177,977千円	181,460千円	3,483千円	98.0%							
						(参考)当初予算額							
						176,242千円							
	細事	01 放課後児童健全育成事業											
	基本計画	25 子育て支援の総合的な推進											
	目的	保護者の就労等により放課後や長期休業期の屋間に家庭保育を受けることができない児童に対し、安全で充実した生活の場を与えることにより、その健全な育成を図る。											
主要な事務・事業の概要		<p>保護者の就労等により、放課後や長期休業期の屋間に家庭保育を受けることができない小学校に通学する児童を対象に、安心して生活できる場を提供することで、子どもたちの健やかな成長に努めた。</p> <p>○開設状況</p> <p>年間開設日数：280日（うち新型コロナウイルス感染症対策対応分：15日）</p> <p>開設時間：授業終了後～午後6時30分</p> <p>（長期休業期及び土曜日は午前7時30分～午後6時30分）</p> <p>年間平均児童数：467人（10か所、12支援単位）</p> <p>峰山55人・長岡19人・いさご42人・大宮62人</p> <p>口大野①49人・口大野②41人・網野南38人・網野北47人</p> <p>丹後20人・弥栄26人・久美浜①46人・久美浜②22人</p>											
								<p>○工事請負費（久美浜・口大野エアコン移設工事等） 397千円</p> <p>○その他の経費（火災・自動車共済等保険料・自動車重量税ほか） 1,146千円</p> <table border="1"> <tr> <td>参考</td> <td>繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td>178,460千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実質的な予算執行率</td> <td>99.7%</td> </tr> </table> <p>■令和2年度への繰越事業 3,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブ園舎等解体事業（工事設計） 令和2年6月完成 	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	178,460千円		実質的な予算執行率
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	178,460千円											
	実質的な予算執行率	99.7%											
		○需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費等） 6,110千円											
		○委託料（消防設備点検、浄化槽点検、児童送迎車運転等） 8,667千円											
		○放課後児童健全育成事業委託料 161,657千円											
		（うち新型コロナウイルス感染症対策対応分 6,615千円）											
								<p>成果・課題</p> <p>○利用者数が増加傾向にある中、待機児童ゼロを継続し児童の健全な育成を図るとともに、保護者の子育てと就労の両立を支援することができた。また、新型コロナウイルス感染症対策として3月に小学校が臨時休校となった期間も開設し、保護者の就労を支援することができた。</p> <p>○年々増加傾向にある利用者に対応するため、小学校の空き教室の更なる活用など施設拡充を検討する必要がある。</p>					

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																																					
	項	02 児童福祉費							15,100千円	15,483千円	383千円	97.5%																																	
	目	03 保育事業費										(参考)当初予算額																																	
	事	03 子育て支援以外-事業										17,980千円																																	
細事	01 子育て支援以外-事業	主な財源 国補 府補 諸収入	子ども・子育て支援交付金(1/3)	6,266千円	子ども未来課																																								
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進		子ども・子育て支援交付金(1/3)	6,266千円																																									
目的	地域の子育て支援の拠点として市内8か所に子育て支援センターを設置し、育児相談や子育て情報の提供等、在宅で子育てをしている保護者とその子どもたちを支援する。		網野地域子育て支援以外-光熱水費等負担金		25千円																																								
主要な事務・事業の概要	<p>保育所及び子ども園の入所、入園前の子どもを持つ家庭のため、保護者の育児相談・交流の場及び子ども同士のふれあいの場として、8か所の支援センターを設置し、地域に密着した子育て支援を推進した。 11月6日に開催した子育て講演会は、保護者60人、子ども74人、計134人の参加があった。 また、新型コロナウイルス感染症対策として、3月3日から3月24日まで閉鎖した。</p> <p>○支援センター利用人数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>支援センター</th> <th>児童</th> <th>保護者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山</td> <td>1,389人</td> <td>1,197人</td> </tr> <tr> <td>大宮北</td> <td>1,609人</td> <td>1,475人</td> </tr> <tr> <td>大宮南</td> <td>1,058人</td> <td>895人</td> </tr> <tr> <td>網野</td> <td>2,201人</td> <td>1,972人</td> </tr> <tr> <td>丹後</td> <td>1,218人</td> <td>1,191人</td> </tr> <tr> <td>弥栄</td> <td>992人</td> <td>995人</td> </tr> <tr> <td>かぶと山</td> <td>1,227人</td> <td>1,056人</td> </tr> <tr> <td>こうりゅう</td> <td>1,344人</td> <td>1,202人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>11,038人</td> <td>9,983人</td> </tr> </tbody> </table> <p>○なかよし広場</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">毎月1回</th> <th colspan="2">延べ利用人数</th> </tr> <tr> <th>児童</th> <th>保護者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>合計</td> <td>338人</td> <td>304人</td> </tr> </tbody> </table> <p>会場：峰山総合福祉センター (健康館2階ちびっこルーム)</p>		支援センター	児童	保護者	峰山	1,389人	1,197人	大宮北	1,609人	1,475人	大宮南	1,058人	895人	網野	2,201人	1,972人	丹後	1,218人	1,191人	弥栄	992人	995人	かぶと山	1,227人	1,056人	こうりゅう	1,344人	1,202人	合計	11,038人	9,983人	毎月1回	延べ利用人数		児童	保護者	合計	338人	304人	<p>○臨時職員賃金及び共済費 10,571千円</p> <p>○通信運搬費(電話代) 238千円</p> <p>○光熱水費 769千円</p> <p>○網野地域子育て支援センター浄化槽維持管理業務委託 233千円</p> <p>○支援センター運営委託料(こうりゅう虹保育園) 2,352千円</p> <p>○その他経費(消耗品費等) 937千円</p>				
	支援センター	児童	保護者																																										
	峰山	1,389人	1,197人																																										
	大宮北	1,609人	1,475人																																										
	大宮南	1,058人	895人																																										
	網野	2,201人	1,972人																																										
	丹後	1,218人	1,191人																																										
	弥栄	992人	995人																																										
	かぶと山	1,227人	1,056人																																										
	こうりゅう	1,344人	1,202人																																										
合計	11,038人	9,983人																																											
毎月1回	延べ利用人数																																												
	児童	保護者																																											
合計	338人	304人																																											
		<p>○保育所及び子ども園の入所、入園前の子育て家庭のため、子育て相談や遊びの場を提供することにより、子育てに対する不安の解消や保護者同士のコミュニケーションの促進を図ることができた。</p> <p>○平成31年4月1日から、旧浅茂川保育所施設を活用して網野地域子育て支援センターを開設し、年齢に関わらずいつでも利用できる運営を取り入れるなど、利便性の向上を図った。</p>		成果・課題																																									

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局					
	項	04 都市計画費							192,969千円	279,410千円	86,441千円	69.0%	
	目	03 公園費										(参考)当初予算額	
	事	01 公園等指定管理運営事業										291,867千円	
細事	02 峰山途中ヶ丘公園陸上競技場リニューアル事業	主な財源 市債	都市公園整備事業債(過疎対策債)	190,400千円									
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実												
目的	峰山途中ヶ丘公園陸上競技場を、日本陸連公認第3種陸上競技場として整備することにより、第2次京丹後市スポーツ推進計画に掲げる「スポーツ・レクリエーション環境の整備・充実」を推進するとともに、スポーツを通じた交流人口の拡大、地域活性化を図る。												
主要な事務・事業の概要	<p>○第3種公認陸上競技場改修整備 67,710千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 陸上競技場改修工事(令和元年度前払金) 66,660千円 陸上競技場改修工事現場技術業務(令和元年度出来高部分払) 576千円 その他工事(水道メーター設置、分電盤増設) 473千円 水道工事許可手数料 1千円 <p>○附属施設等改修整備 123,711千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 附属施設等改修工事(建築、機械、電気) 118,273千円 (屋外トイレ新築工事、屋外倉庫新築工事、既存屋外トイレ改修工事、管理棟改修工事、公共下水道接続工事) 附属施設等改修工事監理業務委託料 3,080千円 その他工事(管理棟機械警備装置改修、管理棟外壁等補修) 596千円 工事設計業務委託料(フェンス設置工事、外周路補修工事) 1,265千円 建築確認申請手数料(附属施設、競技備品格納用倉庫) 75千円 図面作成業務委託料(競技備品格納用倉庫) 422千円 		<p>○その他経費 1,548千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 旅費(先進地視察等) 7千円 需用費(消耗品費) 4千円 有料道路通行料(先進地視察分) 4千円 水道、下水道加入分担金 942千円 し尿処理手数料、便槽高圧洗浄・消毒委託料 591千円 										
			<table border="1"> <tr> <td>参考</td> <td>運次繰越費を除いた最終予算額</td> <td>193,046千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実質的な予算執行率</td> <td>99.9%</td> </tr> </table> <p>■令和2年度への繰越事業 86,364千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 陸上競技場改修工事(令和2年9月完了予定) 83,340千円 陸上競技場改修工事現場技術業務(令和2年9月完了予定) 3,024千円 		参考	運次繰越費を除いた最終予算額	193,046千円		実質的な予算執行率	99.9%			
	参考	運次繰越費を除いた最終予算額	193,046千円										
		実質的な予算執行率	99.9%										
			<p>○日本陸連公認第3種陸上競技場整備に着手し、令和2年9月末の完成に向け、工事を実施することができた。</p> <p>○屋外トイレ、屋外倉庫、管理棟の改修工事が完成し、快適な利用環境を整えることができた。</p> <p>○リニューアル完了後は、適切な管理運営を行うとともに、市民利用や大会誘致等、利用促進を積極的に推進する必要がある。</p>		成果・課題								

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																																																											
	項	04 社会教育費							2,448千円	2,612千円	164千円	93.7%																																																							
	目	01 社会教育総務費											(参考)当初予算額																																																						
	事	09 高齢者教育事業												2,850千円																																																					
細事	01 高齢者教育事業																																																																		
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実	主な財源	府補 諸収入	市町村高齢化対策推進事業費補助金(1/2) 社会教育事業等参加料	210千円 809千円																																																														
目的	高齢者大学の講座を市内全域で実施することによって、高齢者の社会参加と生きがいづくりに貢献するとともに、その知識や経験を活かした地域活動を推進する。																																																																		
主要な事務・事業の概要	<p>○高齢者大学</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受講者数 791人(令和2年3月31日現在) ・実施地域 各町域(各地域公民館主管) ・事業の概要 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">学園</th> <th colspan="2">一般講座</th> <th colspan="4">教養講座</th> <th rowspan="2">内 容</th> </tr> <tr> <th>回数</th> <th>延べ参加者数</th> <th>延べ回数</th> <th>延べ参加者数</th> <th>講座数</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山</td> <td>7回</td> <td>417人</td> <td>117回</td> <td>1,616人</td> <td>10講座</td> <td>ちぎり絵、民謡 等</td> </tr> <tr> <td>大宮</td> <td>6回</td> <td>203人</td> <td>32回</td> <td>391人</td> <td>7講座</td> <td>庭木剪定、歌ごえ 等</td> </tr> <tr> <td>網野</td> <td>9回</td> <td>881人</td> <td>180回</td> <td>3,087人</td> <td>11講座</td> <td>陶芸、水彩画 等</td> </tr> <tr> <td>丹後</td> <td>6回</td> <td>300人</td> <td>52回</td> <td>671人</td> <td>9講座</td> <td>詩吟、俳句 等</td> </tr> <tr> <td>弥栄</td> <td>7回</td> <td>255人</td> <td>53回</td> <td>585人</td> <td>8講座</td> <td>絵手紙、歴史 等</td> </tr> <tr> <td>久美浜</td> <td>6回</td> <td>276人</td> <td>51回</td> <td>609人</td> <td>7講座</td> <td>古典文学、絵画 等</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>41回</td> <td>2,332人</td> <td>485回</td> <td>6,959人</td> <td>52講座</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※合同講座を含む</p> <p>○京都工芸繊維大学との連携事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内 容 京都工芸繊維大学キャンパス見学と京都府立植物園散策 ・参加者数 35人 			学園	一般講座		教養講座				内 容	回数	延べ参加者数	延べ回数	延べ参加者数	講座数		峰山	7回	417人	117回	1,616人	10講座	ちぎり絵、民謡 等	大宮	6回	203人	32回	391人	7講座	庭木剪定、歌ごえ 等	網野	9回	881人	180回	3,087人	11講座	陶芸、水彩画 等	丹後	6回	300人	52回	671人	9講座	詩吟、俳句 等	弥栄	7回	255人	53回	585人	8講座	絵手紙、歴史 等	久美浜	6回	276人	51回	609人	7講座	古典文学、絵画 等	合計	41回	2,332人	485回	6,959人	52講座		<p>○報償費(講師謝金) 1,669千円</p> <p>○旅費 26千円</p> <p>○需用費(消耗品費、燃料費、食糧費) 253千円</p> <p>○委託料(バス運転委託料) 316千円</p> <p>○使用料及び賃借料(会場使用料、有料道路通行料等) 184千円</p>
	学園	一般講座			教養講座				内 容																																																										
		回数	延べ参加者数	延べ回数	延べ参加者数	講座数																																																													
	峰山	7回	417人	117回	1,616人	10講座	ちぎり絵、民謡 等																																																												
大宮	6回	203人	32回	391人	7講座	庭木剪定、歌ごえ 等																																																													
網野	9回	881人	180回	3,087人	11講座	陶芸、水彩画 等																																																													
丹後	6回	300人	52回	671人	9講座	詩吟、俳句 等																																																													
弥栄	7回	255人	53回	585人	8講座	絵手紙、歴史 等																																																													
久美浜	6回	276人	51回	609人	7講座	古典文学、絵画 等																																																													
合計	41回	2,332人	485回	6,959人	52講座																																																														
成果・課題	<p>○高齢者大学各種講座の実施により、仲間づくり、生きがいづくり、健康づくりの機会を提供し、高齢者の社会参加の促進と生きがいづくりに寄与することができた。</p> <p>○減少傾向にある参加者の増加に努めるとともに、より一層の高齢者の社会参加の促進と学習の成果を地域活動等に活かす取組を推進する必要がある。</p>																																																																		

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																													
	項	04 社会教育費							1,574千円	1,575千円	1千円	99.9%																									
	目	01 社会教育総務費											(参考)当初予算額																								
	事	10 家庭教育事業												1,938千円																							
細事	01 家庭教育事業																																				
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実	主な財源	府補	家庭教育支援基金形成事業補助金(2/3)	708千円																																
目的	発達段階に応じた学習及び交流機会を提供するとともに、PTA活動を支援することによって、全ての教育の出発点であり、子どもの成長の基礎となる家庭教育を推進する。																																				
主要な事務・事業の概要	<p>乳幼児期から就学前、思春期の各発達段階に応じた学習機会の提供と家庭教育支援チームによる子育て支援活動を実施した。</p> <p>また、引き続きPTA活動の支援を行った。</p> <p>○家庭教育支援チーム事業(ファシリテーター謝金等) 857千円</p> <p>子育て経験者や専門的な知識・経験を持つサポーターで構成する「家庭教育支援チーム」を各地域公民館で組織し、地域課題に即した子育て支援活動を行った。</p> <p>※家庭教育支援チーム：計6チーム、子育てサポーター：計46人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業</th> <th>回数</th> <th>延べ参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子育て交流会</td> <td>28回</td> <td>519人</td> </tr> <tr> <td>「手紙で結ぶ家族の絆」事業</td> <td>12回</td> <td>227人</td> </tr> <tr> <td>子育て広場</td> <td>8回</td> <td>236人</td> </tr> <tr> <td>高校生と赤ちゃんのふれあい交流</td> <td>21回</td> <td>311人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>69回</td> <td>1,293人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※広報紙発行：1回</p>			事業	回数	延べ参加者数	子育て交流会	28回	519人	「手紙で結ぶ家族の絆」事業	12回	227人	子育て広場	8回	236人	高校生と赤ちゃんのふれあい交流	21回	311人	合計	69回	1,293人	<p>○子育て講座(講師謝金等) 213千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業</th> <th>回数</th> <th>延べ参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>乳幼児期子育て講座</td> <td>3回</td> <td>53人</td> </tr> <tr> <td>就学前、思春期子育て講座</td> <td>3回</td> <td>330人</td> </tr> <tr> <td>親子リフレッシュ体操教室</td> <td>18回</td> <td>475人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>24回</td> <td>858人</td> </tr> </tbody> </table> <p>○京丹後市PTA協議会補助金 504千円</p> <p>市研究大会の開催、各種研修会の参加、安全会掛金等への助成</p>	事業	回数	延べ参加者数	乳幼児期子育て講座	3回	53人	就学前、思春期子育て講座	3回	330人	親子リフレッシュ体操教室	18回	475人	合計	24回	858人
	事業	回数	延べ参加者数																																		
	子育て交流会	28回	519人																																		
	「手紙で結ぶ家族の絆」事業	12回	227人																																		
子育て広場	8回	236人																																			
高校生と赤ちゃんのふれあい交流	21回	311人																																			
合計	69回	1,293人																																			
事業	回数	延べ参加者数																																			
乳幼児期子育て講座	3回	53人																																			
就学前、思春期子育て講座	3回	330人																																			
親子リフレッシュ体操教室	18回	475人																																			
合計	24回	858人																																			
成果・課題	<p>○子どもの発達段階に応じた子育てに関する学習機会を提供し、子どもとのコミュニケーションの大切さや、生活習慣を身に付けさせるための家庭の役割の重要性などについて啓発することができた。</p> <p>○関係機関との連携により、課題の共有とより効果的な学習会等の実施を進める必要がある。</p>																																				

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局
	項	04 社会教育費	33,475千円	33,475千円	0千円	100.0%		
	目	01 社会教育総務費				(参考)当初予算額		
	事	11 芸術文化事業	33,475千円	課	生涯学習課			
	細事	01 芸術文化事業						
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実		主な財源					
目的	市民の豊かな心を育み、生きがいのある生活を送ることができるよう文化芸術活動を支援し、ゆとりと潤いのある社会づくりを推進する。							
主要な事務・事業の概要	文化芸術活動の推進を図るため、文化活動団体への支援を行い、市民が優れた文化芸術に触れる機会の提供及び市民による文化活動の充実に努めた。		○丹後文化芸術祭実行委員会補助金 1,300 千円 丹後地域2市2町の住民参加の文化事業として、幼児から高齢者まで、舞台部門（6事業）、展示部門（2事業）、セミナー（2事業）を実施した。					
	○京都：Re-Search実行委員会負担金 1,500 千円 若手アーティスト5人が本市の歴史・自然・文化をテーマにした現代アート作品を創作し、市内で展示会を実施した。 ・展示会 9日間開催、延べ参加者数：631人		○小町ろまん全国短歌大会開催補助金 125 千円 ・開催日 令和元年11月30日（土） ・会場 アグリセンター大宮 ・短歌投稿 一般の部424首、高校生の部744首、中学生の部1,457首 小学生の部519首（合計）3,144首 ・大会内容 添削教室、開会式典、記念講演、入選作品の発表・表彰・講評 ・参加人数 100人					
	○京都府丹後文化事業団運営補助金 27,000 千円 映画上映やコンサート、公演など多くの事業を実施し、丹後地域における豊かな文化の振興及び普及に努めた。		成果・課題 ○子どもから大人まで、幅広い世代が優れた文化を鑑賞する機会の提供及び地域文化の普及・振興等を推進し、文化芸術活動の充実に努めた。 ○市民ニーズを的確に把握した事業の推進、文化協会等各団体の更なる自立運営に向けて支援していく必要がある。 ○京丹後市文化芸術振興条例に基づき、文化芸術に関する施策の総合的、計画的な推進方策等の在り方を検討する必要がある。					
	○京丹後市文化協会活動費補助金 3,500 千円 ・加盟団体 151団体、2,026人 ※令和2年3月末現在 総合文化祭として、「舞台芸術祭」や「総合作品展」を実施したほか、支部事業等を多数実施し、市民の芸術鑑賞機会や自主的な活動の場を提供した。							
	○京丹後文化のまちづくり推進事業補助金 50 千円 廃校になった旧五十河小学校、旧野間小学校の校歌保存事業を実施した。							

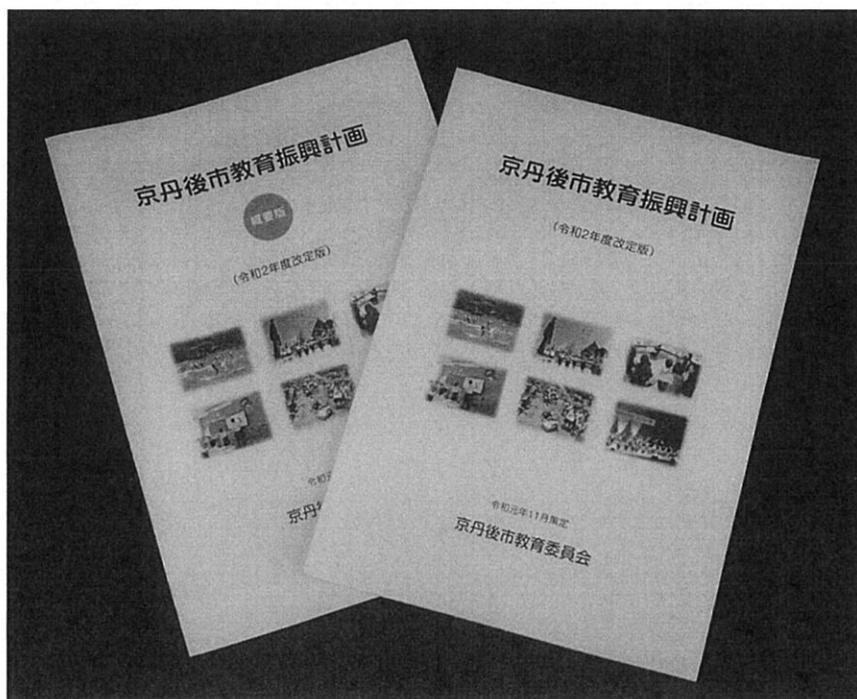
予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																											
	項	05 保健体育費	5,987千円	6,051千円	64千円	98.9%																													
	目	02 保健体育事業費				(参考)当初予算額																													
	事	01 スポーツのまちづくり推進事業	6,690千円	課	生涯学習課																														
	細事	01 地域スポーツ推進事業																																	
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実		主な財源																																
目的	ライフステージに応じた各種スポーツ大会を実施することで、市民の生きがいの実感や健康づくりを促進するとともに、スポーツを通じた交流機会を確保しスポーツ人口の拡大を図る。																																		
主要な事務・事業の概要	○報償費 22千円 ・はしうど杯卓球選手権大会審判員謝金 18千円 ・入賞記念品（くみはまニューススポーツ交流大会、はしうど杯卓球大会） 4千円		<大会実施状況>																																
	○旅費（職員旅費） 2千円		<table border="1"> <thead> <tr> <th>大会名</th> <th>開催日</th> <th>参加者等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>カヌースプリント春季・秋季大会</td> <td>5/18(土)、10/26(土)</td> <td>75人</td> </tr> <tr> <td>京丹後チャレンジデー2019</td> <td>5/29(水)</td> <td>参加率48.1%、26,527人 秋田県湯沢市を相手に敗戦</td> </tr> <tr> <td>市長杯中学生野球大会</td> <td>6/1,2(土・日)</td> <td>6校、130人</td> </tr> <tr> <td>京都府民総合体育大会</td> <td>8月～2月</td> <td>15競技参加、入賞8競技</td> </tr> <tr> <td>京丹後市総合体育大会</td> <td>9/1(日)</td> <td>21種目、2,000人</td> </tr> <tr> <td>くみはまニューススポーツ交流大会</td> <td>9/22(日)</td> <td>49人(雨天のため屋外競技のみ)</td> </tr> <tr> <td>弥栄町文化祭駅伝大会</td> <td>11/3(日・祝)</td> <td>9チーム、127人</td> </tr> <tr> <td>はしうど杯卓球選手権大会</td> <td>12/1(日)</td> <td>105人</td> </tr> </tbody> </table>						大会名	開催日	参加者等	カヌースプリント春季・秋季大会	5/18(土)、10/26(土)	75人	京丹後チャレンジデー2019	5/29(水)	参加率48.1%、26,527人 秋田県湯沢市を相手に敗戦	市長杯中学生野球大会	6/1,2(土・日)	6校、130人	京都府民総合体育大会	8月～2月	15競技参加、入賞8競技	京丹後市総合体育大会	9/1(日)	21種目、2,000人	くみはまニューススポーツ交流大会	9/22(日)	49人(雨天のため屋外競技のみ)	弥栄町文化祭駅伝大会	11/3(日・祝)	9チーム、127人	はしうど杯卓球選手権大会	12/1(日)	105人
	大会名	開催日	参加者等																																
	カヌースプリント春季・秋季大会	5/18(土)、10/26(土)	75人																																
	京丹後チャレンジデー2019	5/29(水)	参加率48.1%、26,527人 秋田県湯沢市を相手に敗戦																																
市長杯中学生野球大会	6/1,2(土・日)	6校、130人																																	
京都府民総合体育大会	8月～2月	15競技参加、入賞8競技																																	
京丹後市総合体育大会	9/1(日)	21種目、2,000人																																	
くみはまニューススポーツ交流大会	9/22(日)	49人(雨天のため屋外競技のみ)																																	
弥栄町文化祭駅伝大会	11/3(日・祝)	9チーム、127人																																	
はしうど杯卓球選手権大会	12/1(日)	105人																																	
○需用費（消耗品費、燃料費、食糧費） 241千円		成果・課題 市民が気軽に参加できるスポーツ事業の実施及びスポーツ大会への支援をすることにより、市民の健康・体力づくりやスポーツを通じた住民間・地域間の交流機会の提供、地域の活性化に寄与した。																																	
○委託料 1,062千円 ・カヌースプリント春季・秋季大会運営委託料 926千円 ・市長杯中学生野球大会開催委託料 101千円 ・弥栄町文化祭駅伝大会バス運転委託料 22千円 ・京都府民総合体育大会バス運転委託料 13千円																																			
○負担金、補助金及び交付金 4,660千円 ・京都府民総合体育大会派遣費補助金 1,206千円 ・京丹後市総合体育大会開催補助金 3,300千円 ・京丹後チャレンジデー実行委員会補助金 154千円																																			

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局
	項	05 保健体育費	5,462千円	170,914千円	165,452千円	3.1%		
	目	02 保健体育事業費				(参考)当初予算額		
	事	02 国際ｽﾍﾟｰｽｲﾝﾌﾟﾙ推進事業				1,844千円		
	細事	01 オリﾝﾋﾟｯｸﾊﾞｰﾘﾝｸﾞｽﾀｼﾞｱﾑ推進事業	主な財源	府補	ぎょうと地域連携交付金(オリﾝﾋﾟｯｸﾊﾞｰﾘﾝｸﾞｽﾀｼﾞｱﾑ推進事業)	100千円	課	生涯学習課
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進	市債		社会体育施設整備事業債(合併特別債)	4,300千円			
目的	東京2020オリンピック・パラリンピックのホストタウン事業の実施により、スポーツツーリズムの推進、インバウンドの増加及びスポーツによる地域活性化を図る。							
主要な事務・事業の概要	【(仮称)久美浜カヌーセンター整備】		4,664千円	【外国語セミナー開催事業】		486千円		
	○旅費、需用費、使用料及び賃借料(有料道路通行料)		17千円	○委託料(外国語セミナー開催、宿泊施設外国人受入セミナー開催)				
	○役務費(建築確認審査手数料)		150千円	【その他経費】		47千円		
	○委託料(カヌーセンター改修工事実施設計業務)		4,497千円	○旅費(オリパラ関連意見交換会等)、有料道路通行料				
【ホストタウン推進事業】		176千円						
スペイン代表チームの視察受入れ(令和2年2月、代表コーチ1人)を行った。								
○旅費、需用費(消耗品費)		99千円						
○委託料(交流事業)、使用料及び賃借料(宿泊施設使用料等)		77千円						
【スポーツのバリアフリー講習会】		89千円						
○報償費(講師謝金)、需用費(食糧費)		62千円						
○委託料(会場設営)		27千円						
○概要 日時: 令和2年2月8日(土) 13:30~15:00								
場所: アグリセンター大宮								
演題: 「パラスポーツの魅力と可能性-共生社会の実現に向け-」								
講師: 高橋 明 氏(大阪体育大学客員教授)								
参加者: 54人								
				■令和2年度への繰越事業		164,952千円		
				(仮称)カヌーセンター整備事業		令和3年3月完了予定		
				・(仮称)久美浜カヌーセンター改修工事、監理業務委託等				
				成果・課題		○ホストタウン推進事業や、事前合宿地の誘致活動などを通して、スポーツを通じた交流を促進し、本市のスポーツ・観光情報を発信することができた。 ○スペイン及びボルトガルカヌーチームの当市でのオリンピック事前合宿が決定した。 ○バリアフリー講習会では、障害者スポーツ、共生社会の実現についての理解を深めるとともに、市民がスポーツに親しむ環境づくりのための契機となった。 ○継続的な事業の実施により、スポーツを通じたまちづくりを推進する必要がある。		

参考	繰越明許費を除いた最終予算額	5,962千円
	実質的な予算執行率	91.6%

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局
	項	04 社会教育費	27,659千円	27,760千円	101千円	99.6%		
	目	06 文化財保護費				(参考)当初予算額		
	事	05 遺跡整備事業				31,290千円		
	細事	01 遺跡整備事業	主な財源	国補	国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金(1/2)	13,255千円	課	文化財保護課
基本計画	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進	市債		遺跡整備事業債(合併特別債)	12,100千円			
目的	丹後の特色と歴史を物語る重要な文化財の環境整備を推進し、教育・観光・地域づくりの資源などへ有効に活用する。							
主要な事務・事業の概要	国史跡網野銚子山古墳について、平成23年度策定の「網野銚子山古墳整備基本計画」に基づき、史跡の保存を図りつつ令和元年度分の環境整備工事を行った。整備工事は、条例に基づき設置した京丹後市史跡整備検討委員会、文化庁等関係機関の指導を受け実施した。併せて、平成27~29年度に実施した発掘調査について、整理報告を行い、発掘調査報告書を発刊した。							
	・史跡整備検討委員会 3回開催(7/1、7/31、1/31)							
	・発掘調査報告書 300部印刷							
	○網野銚子山古墳整備事業費		27,659 千円					
・報酬 史跡整備検討委員会委員報酬(委員12人)		104 千円						
・賃金 発掘調査補助員賃金		620 千円						
・旅費 史跡整備検討委員会委員参集旅費、協講旅費		150 千円						
・需用費 整備事業事務消耗品費		30 千円						
発掘調査報告書印刷製本費		198 千円						
・委託料 環境整備工事実施設計・監理委託料		4,098 千円						
報告書図面作成委託料		484 千円						
維持管理草刈委託料		665 千円						
・工事請負費 環境整備工事費		21,310 千円						
整理伐採218本、墳丘裾復元盛土291㎡、周溝表示2,300㎡ほか			成果・課題		史跡整備検討委員会の指導を受け、網野銚子山古墳の保存を図るための環境整備工事の一部を遂行できた。			

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	教育委員会事務局
	項	04 社会教育費	6,031千円	6,394千円	363千円	94.3%	課	文化財保護課				
	目	06 文化財保護費						(参考)当初予算額				
	事	06 遺跡発掘調査等事業					6,249千円					
細事	01 遺跡発掘調査等事業	国補 府補	国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金(1/2) 埋蔵文化財緊急発掘調査費補助金(1/4)		2,550千円 1,275千円							
基本計画	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進		主な財源									
目的	発掘調査等により、市内の遺跡を効果的に保護するための資料を得るとともに、開発等により現地保存の困難な遺跡の記録保存を図り、文化財の保護活用につなげる。											
主要な事務・事業の概要	<p>以下の発掘調査を実施し、開発事業計画に伴う調査の報告書を発刊した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 整備事業に伴う調査：網野銚子山古墳（網野町） 開発事業計画に伴う試掘調査：途中ヶ丘遺跡（峰山町）、太田古墳群（弥栄町）、女城跡（弥栄町）、加悦岡遺跡（久美浜町）、浜詰遺跡（網野町） <p>○発掘調査等経費 6,031 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 賞金 発掘調査補助員賞金 2,947 千円 旅費 協議旅費 11 千円 需用費 発掘調査消耗品、発電機ガソリン代、器具修繕料等 333 千円 役務費 し尿汲取手数料 4 千円 委託料 作業員人材派遣委託料 1,209 千円 使用賃借料 重機借上、発電機借上、仮設トイレ借上等 586 千円 備品購入費 発掘調査用カメラ(1台)・記録メディア購入 213 千円 <p><調査期間及び成果></p> <ul style="list-style-type: none"> 網野銚子山古墳（現地調査 令和元年5月21日～令和2年2月14日） 墳丘斜面から良好な状態の葺石を確認、墳丘テラス面には樹立したままで残る連輪列と礎敷を検出し、古墳の前方部の大きさ・形状を復元する手がかりが得られた。 		<ul style="list-style-type: none"> 途中ヶ丘遺跡（現地調査 平成31年4月15～17日、令和元年9月20～25日） 工事計画範囲は公園造成時の盛土の範囲内であることを確認した。 太田古墳群（現地調査 令和元年5月9日～6月4日） 13～16号墳を調査。外表施設はなく既に全壊状態であった。 女城跡（現地調査 令和元年5月17日） 調査を実施した2か所のうち1か所で表土直下に地山が存在し、遺構面が浅い場所に位置する可能性が高いことを確認できた。 加悦岡遺跡（現地調査 令和元年11月5～15日） 遺跡隣接地7か所の調査を実施。既知の遺跡のすぐ北側で地山を確認し、他の調査箇所では河川堆積層がみられた。遺跡範囲の変更なし。 浜詰遺跡（現地調査 令和2年2月17～21日） 3か所の調査を実施。攪乱直下の砂丘堆積が厚く遺構確認できず。 									
			成果・課題	<p>○網野銚子山古墳の発掘調査では、残りの良い遺構を確認することができ、今後の整備や古墳の詳細な復元につながる知見を得た。</p> <p>○開発に先立つ試掘調査では、遺跡の範囲や残り具合を確認でき、今後の開発事業との調整を行うための資料を得た。</p>								



10年間を計画期間として策定した京丹後市教育振興本計画が5年を経過したため中間見直ししました。